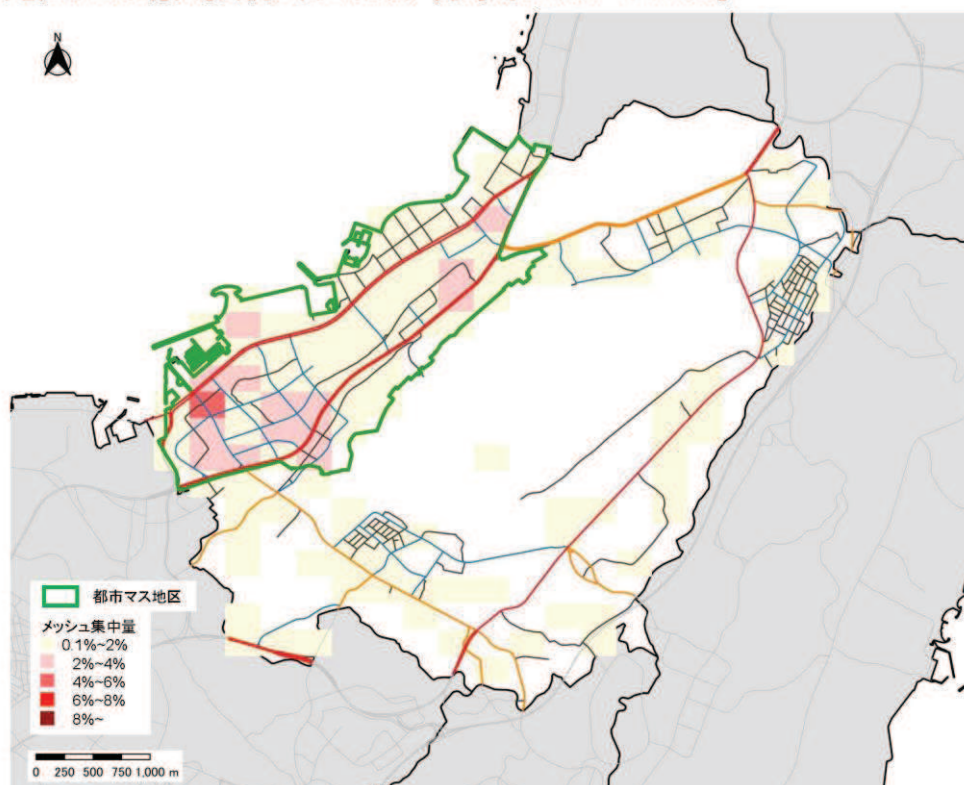


日祝日・地区内-内移動を含む

西地区からの行先【日祝／内々あり／発時刻9:00～17:00】

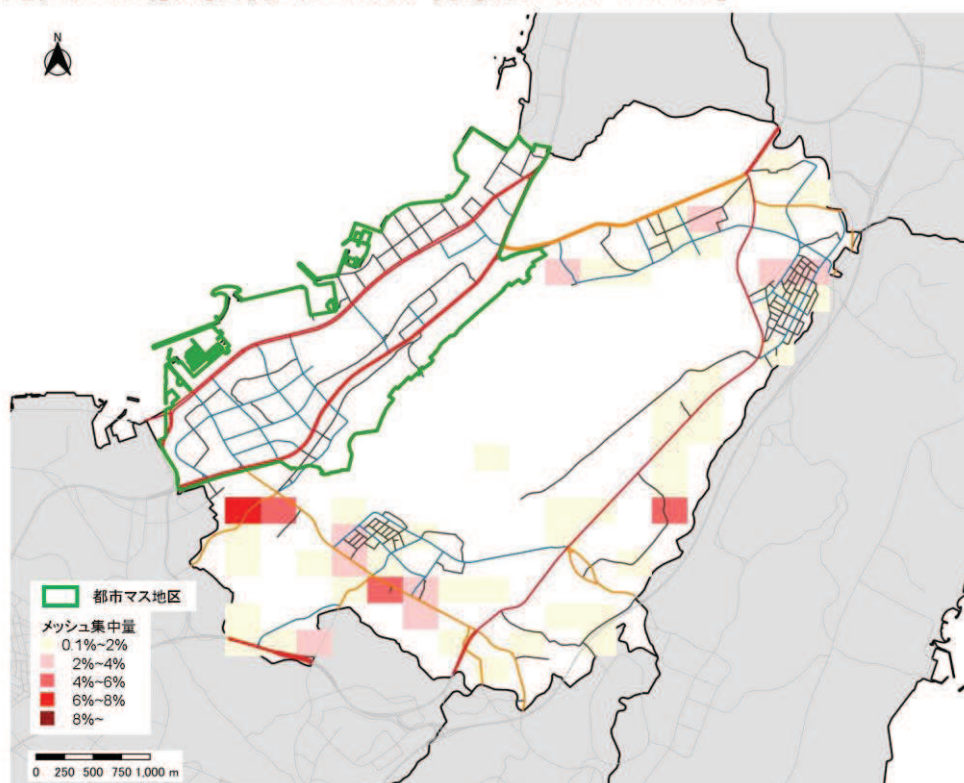
27



日祝日・地区内-内移動を含まない

西地区からの行先【日祝／内々なし／発時刻9:00～17:00】

30

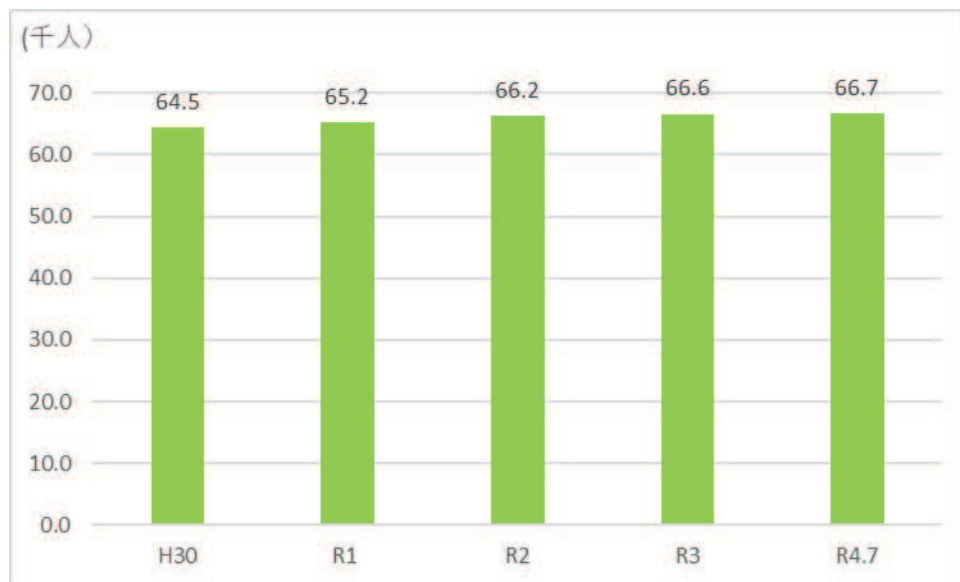


6) 自動車保有状況、免許保有状況

① 宜野湾市の運転免許保有状況

本市の運転免許保有状況は緩やかに増加傾向にあり、6万人を超えている。

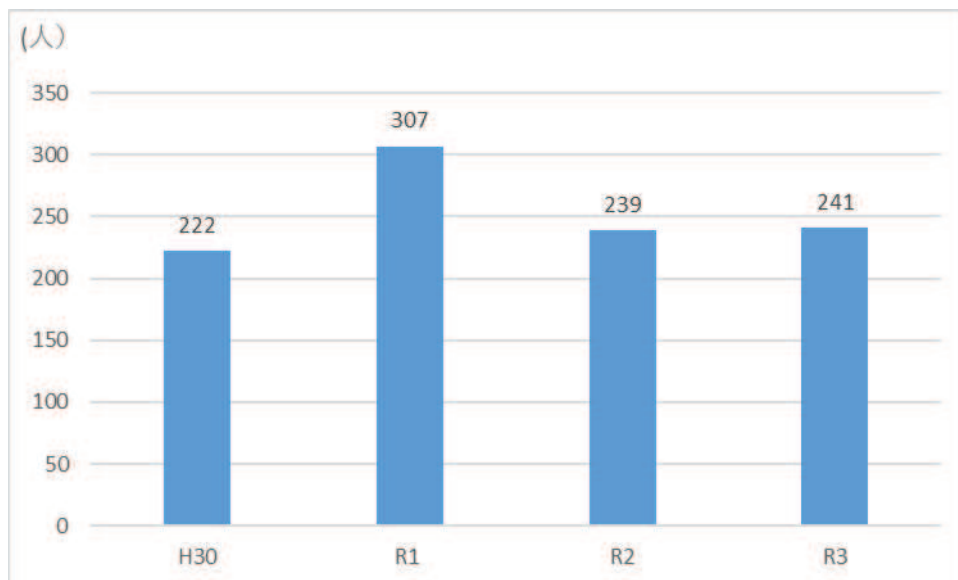
運転免許返納者数をみると、令和元年が最も多く 307 人、次いで令和 2 年が 239 人となっている。



出典：沖縄県警資料

※令和 4 年は 7 月時点の本県電算資料に基づき算出

図 免許保有者数（宜野湾市）



出典：沖縄県警資料

図 免許返納者数（宜野湾市）

7) 観光動向

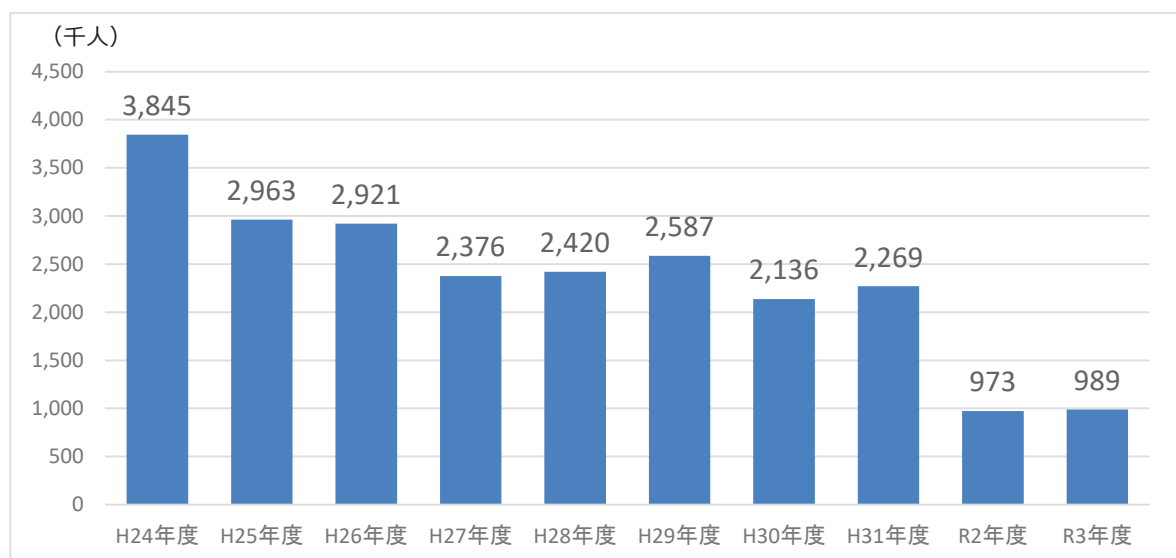
西海岸地域における入域者数は、平成 24 年度をピークに、一時的な増加はありながらも全体的には減少傾向にある。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和 2 年度は前年比 42%まで減少した。令和 3 年度は、回復傾向は見られない。

本資料を公表する場合は合計値（桃色着色）のみとし、内訳は公表しないこと。

表 宜野湾西海岸施設 入域者数 推移

				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
西海岸施設	沖縄コンベンションセンター	897,304	819,528	889,189	503,364	515,347	579,340	534,240	498,866	72,239	202,476
	市立体育館	148,529	210,851	150,890	127,032	132,197	131,897	163,787	185,593	58,653	87,689
	市立グラウンド	40,385	54,519	48,382	34,445	41,103	41,405	45,990	35,987	16,413	12,939
	市立野球場	54,849	78,329	64,305	65,792	49,472	53,997	58,008	40,079	9,754	23,987
	屋内運動場	12,000	15,571	15,017	11,580	12,365	11,868	8,604	6,346	35,689	19,337
	宜野湾海浜公園	983,593	425,302	412,555	257,655	253,332	335,921	131,389	258,020	44,327	28,773
	庭球場	32,571	76,310	53,264	52,173	37,643	34,628	30,704	22,957	15,688	12,679
	屋外劇場	116,980	48,470	25,186	9,290	18,729	19,971	18,630	26,167	3,643	—
	宜野湾港マリーナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	トロピカルビーチ	306,582	284,618	262,024	201,226	244,856	258,950	185,174	271,353	102,990	72,665
	青少年ホーム	22,905	21,973	23,421	29,674	27,930	28,259	26,038	32,964	10,175	—
	勤労者体育センター	20,399	21,129	18,665	21,319	24,690	25,349	24,288	26,908	8,996	—
	宜野湾ベイサイド情報センター	15,112	30,923	52,824	46,643	42,536	45,370	31,849	27,323	27,482	14,520
	宜野湾マリン支援センター	21,388	49,063	54,157	49,627	47,204	46,190	66,000	55,000	20,000	20,000
	ラウンド1	76,133	335,717	332,903	437,464	473,219	474,100	345,750	339,314	331,924	199,532
	宜野湾ゆいマルシェ	165,544	231,577	223,255	219,620	206,964	206,417	185,487	183,336	141,992	225,744
	サンエーコンベンションシティー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	2,914,274	2,703,880	2,626,037	2,066,904	2,127,587	2,293,662	1,855,938	2,010,213	899,965	920,341
宿泊	ラグナガーデンホテル(303室)	164,263	178,780	196,586	206,267	190,665	191,103	189,779	169,171	35,529	39,639
	フェストーネ(26室)	8,675	10,647	11,643	11,949	11,292	11,184	—	—	—	—
	ムーンオーシャン宜野湾(177室)	54,910	70,145	86,484	90,623	90,640	90,566	90,095	89,830	37,358	29,516
	計	227,848	259,572	294,713	308,839	292,597	292,853	279,874	259,001	72,887	69,155
イベント	トロピカルビーチ開き	10,000	10,000	10,000	2,500	3,000	800	1,000	2,300	0	0
	琉球海炎祭	102,305	106,301	110,000	11,386	11,645	15,639	19,211	19,518	0	0
	はごろも祭り	140,000	140,000	145,000	140,000	155,000	180,000	0	145,000	0	0
	港ふれあいフェスティバル	2,000	2,000	2,000	—	—	—	—	—	—	—
	ペイスターズキャンプ	26,756	25,100	25,694	26,700	19,800	24,531	24,700	21,420	0	10,758
	トロバ	—	—	4,703	9,691	6,511	4,408	4,800	2,000	—	—
	沖縄国際映画祭	422,000	380,000	400,000	0	0	0	0	0	0	0
	計	703,061	663,401	697,397	190,277	195,956	225,378	49,711	190,238	0	10,758
合 計		3,845,183	3,626,853	3,618,147	2,566,020	2,616,140	2,811,893	2,185,523	2,459,452	972,852	1,000,254
合 計(西海岸施設+宿泊)			2,963,452	2,920,750	2,375,743	2,420,184	2,586,515	2,135,812	2,269,214	972,852	989,496

資料：宜野湾市観光スポーツ課（R 4．3 まで観光農水課）



資料：宜野湾市観光スポーツ課（R 4．3 まで観光農水課）

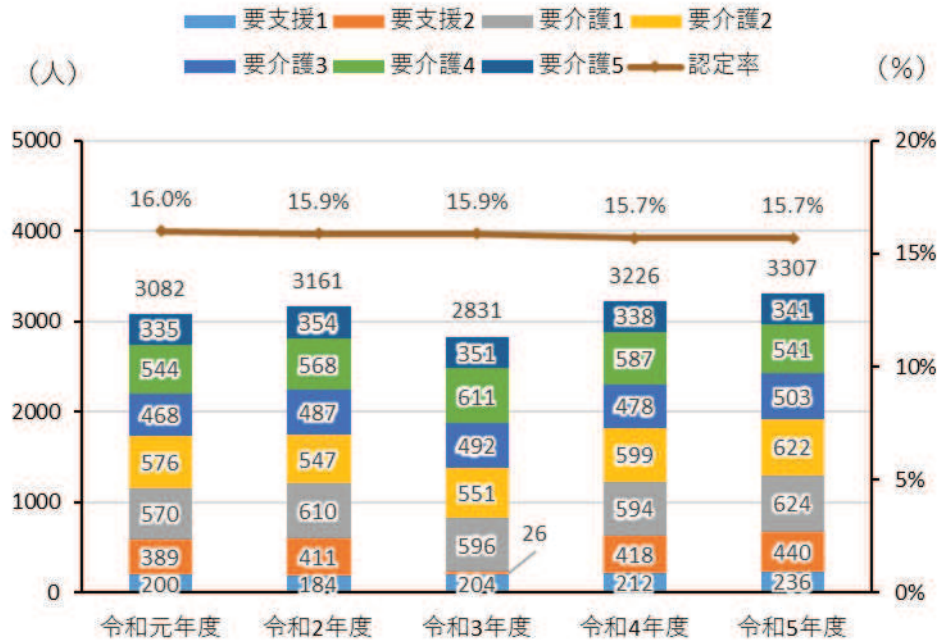
図 宜野湾西海岸施設 入域者数 推移

8) 医療・福祉

① 要介護等認定者及び認定率

第1号被保険者（65歳以上）の要介護（要支援）認定者数は令和3年度は減少したものの、概ね増加傾向である。令和5年度の認定者数は3,307人であり、令和元年度の3,082人から200人以上増加している。

要介護（要支援）認定者数は増加しているものの、認定率をみると、令和元年度から微減傾向である。



資料：令和6年度直野湾市保健福祉の概要

※第1号被保険者のみの数値

※3月末時点

図 要介護度別認定者数の推移

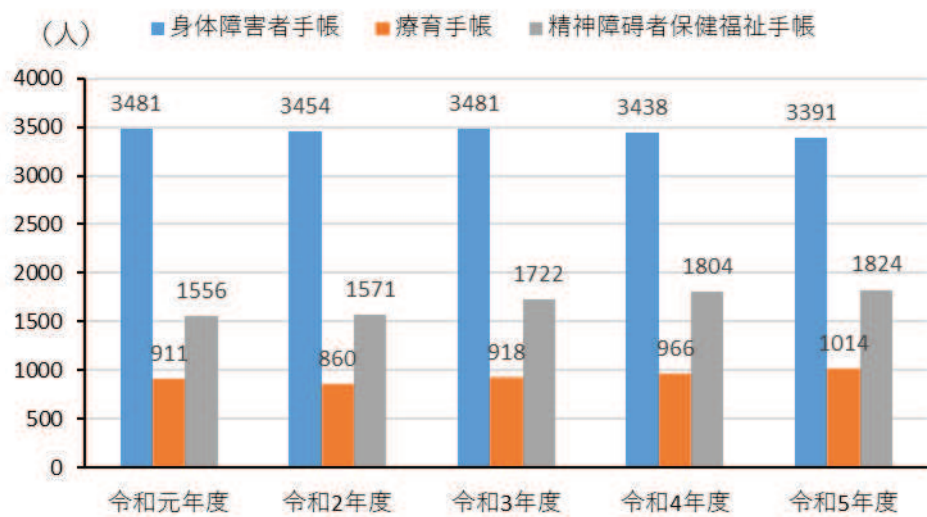
要介護	身体上または精神上の障害があるために、入浴、排せつ、食事などの日常生活における基本的な動作の全部または一部について、厚生労働省令で定める期間（※）にわたり継続して、常時介護を要すると見込まれる状態であって、その介護の必要の程度に応じて厚生労働省令で定める区分（要介護状態区分）のいずれかに該当するもの（要支援状態に該当するものを除く。）をいう。
要支援	身体上または精神上の障害があるために、入浴、排せつ、食事などの日常生活における基本的な動作の全部または一部について厚生労働省令で定める期間にわたり継続して、常時介護を要する状態の軽減、または悪化の防止に特に役立つ支援を要すると見込まれ、または身体上もしくは精神上の障害があるために厚生労働省令で定める期間にわたり継続して日常生活を営むのに支障があると見込まれる状態であって、支援の必要の程度に応じて厚生労働省令で定める区分（要支援状態区分）のいずれかに該当するものをいう。
認定率	要介護（要支援）認定率は、認定者数（第1号）/第1号被保険者数により算出。

※介護保険法における定義

② 障がい者手帳等所持者数

障がい者手帳等の交付者の人数は、「身体障害者手帳」は減少傾向であり、「精神障害者保健福祉手帳」、「療育手帳」は増加傾向にある。

各手帳交付者の令和元年度に対する令和5年度の増数をみると、「精神障害者保健福祉手帳」が268人増（1,556人→1,824人）と最も多く、次に「療育手帳」が103人増（911人→1,014人）、身体障害者手帳が90人減（3,481人→3,391人）となっている。

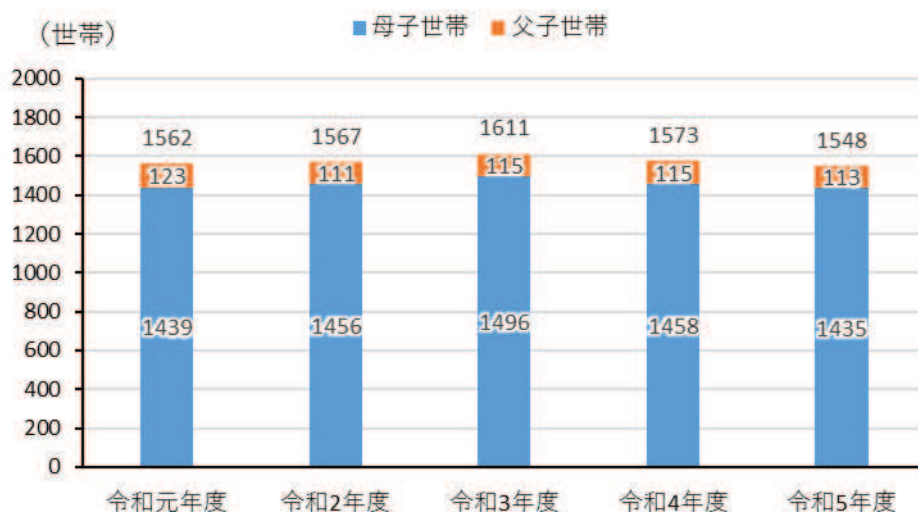


資料：令和6年度宜野湾市保健福祉の概要
※3月末時点

図 障がい者手帳等所持者数の推移

③ ひとり親世帯数

ひとり親世帯数は、年度によって上下するものの、約 1,550~1,600 世帯で推移している。過去 5 年間では令和 3 年度が最も多く、令和 4 年度以降は減少傾向にある。なお、児童扶養手当受給者数の数値であるため、児童扶養手当を受け取っていない世帯は数に含まれない。



資料：令和6年度宜野湾市保健福祉の概要

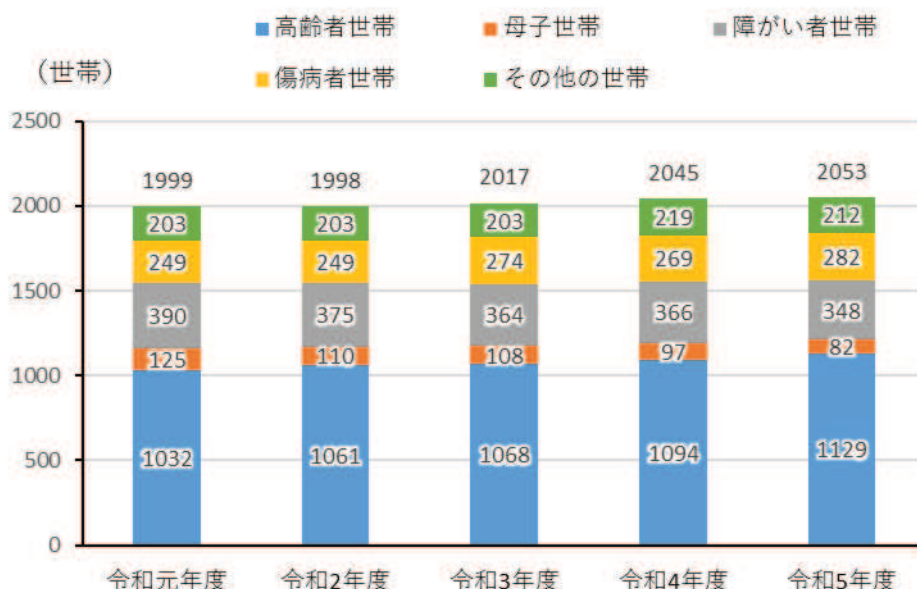
図 ひとり親世帯数

※児童扶養手当受給者数の数値

※3月末時点

④ 生活保護受給世帯数

生活保護受給世帯数は、微増傾向にある。令和元年度と比較し、高齢者世帯・傷病者世帯・その他の世帯は増加しており、母子世帯・障がい者世帯は減少している。高齢者世帯は令和元年度の 1,032 世帯から約 100 世帯増加しており、令和 5 年度は 1,129 世帯となっている。



資料：令和6年度宜野湾市保健福祉の概要

※3月末時点

図 生活保護世帯数の推移

9) 公共交通サービス

① 路線バス運行状況

(A) バス運行パターン

宜野湾市は、南北に細長い沖縄本島の中央部に位置しており、南部の那覇市や北部の名護市を結ぶ幹線道路が市域を縦貫していることから、路線バスの運行系統は、南北に走る幹線道路に沿って本島南部～北部の各拠点を結ぶ通過系統が多く設定されている。

市内の主な発着拠点は、西側沿岸のコンベンションリゾートエリアにある宜野湾営業所（琉球バス交通）と真志喜駐車場（沖縄バス）である。

東側の市域外には琉球大学が立地しており、そこを発着拠点とするバス系統が設定されているほか、沖縄道を通行する高速バス路線にバス停（琉大入口）設置されており、那覇空港や北部地域への速達利便性は高い。

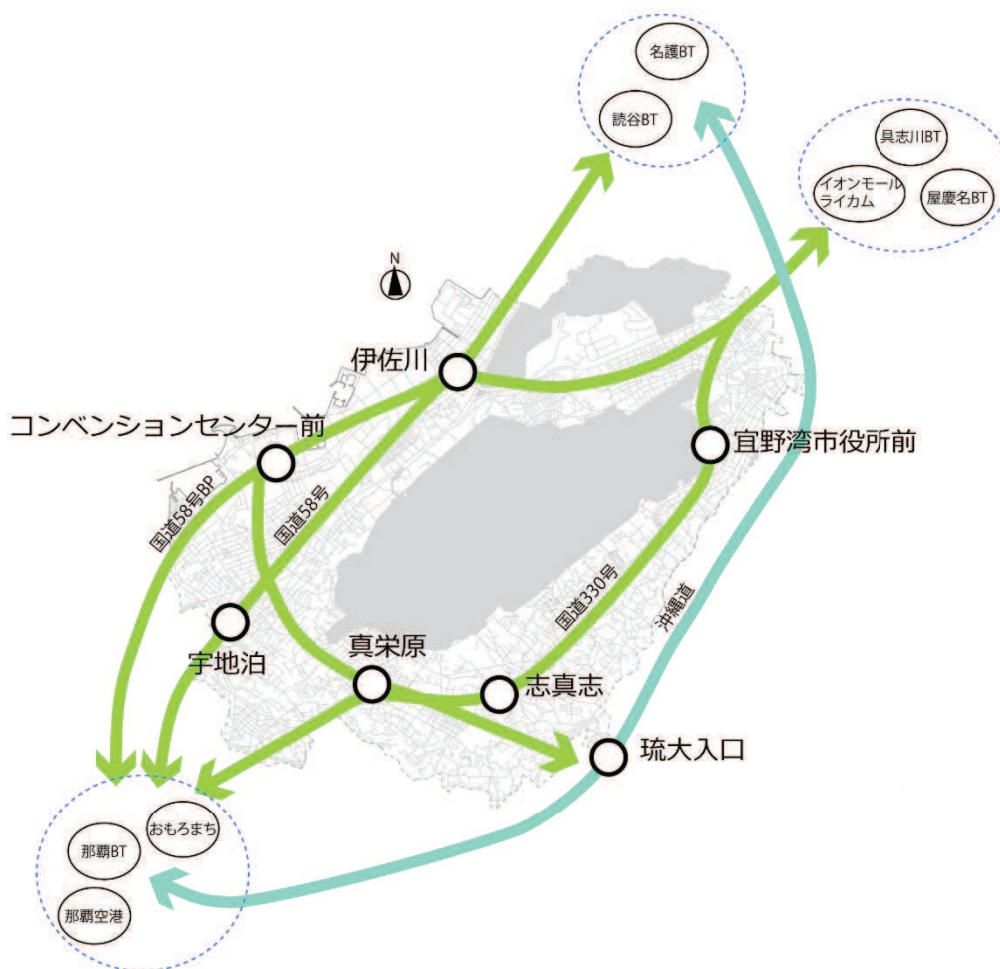


図 宜野湾市の路線バス運行パターン

資料：バスマップ沖縄、ナビタイム

(B) バス運行ルートとバス停の設置状況

宜野湾市内のバス運行ルートは、市内の幹線道路である国道 58 号、58 号バイパス、330 号、県道宜野湾西原線、県道宜野湾北中城線を主体に、それらに囲まれた街区内を結ぶ形で宇地泊、真栄原、宜野湾周辺にバス路線が設定されている。

バス停は、宜野湾市役所をはじめとして、コンベンションセンター、沖縄国際大学、宜野湾市営球場などの公共公益施設の最寄りや、通過地区の中心部に設置されている。

市域の西側にある宜野湾営業所と真志喜駐車場は起終点バス停となっているほか、通過系統が主体の真栄原と普天間には、ここを起終点とする運行ダイヤが設定されている。

市域の南東部には、沖縄自動車道上に高速バス路線の琉大入口バス停が設置されており、隣接する志真志三丁目バス停からのアクセスが容易である。

市の東側に接する中城村からは、南側の中部商業高校前、北側の普天間りうぼうを結ぶコミュニティバス（護佐丸バス）が運行されている。

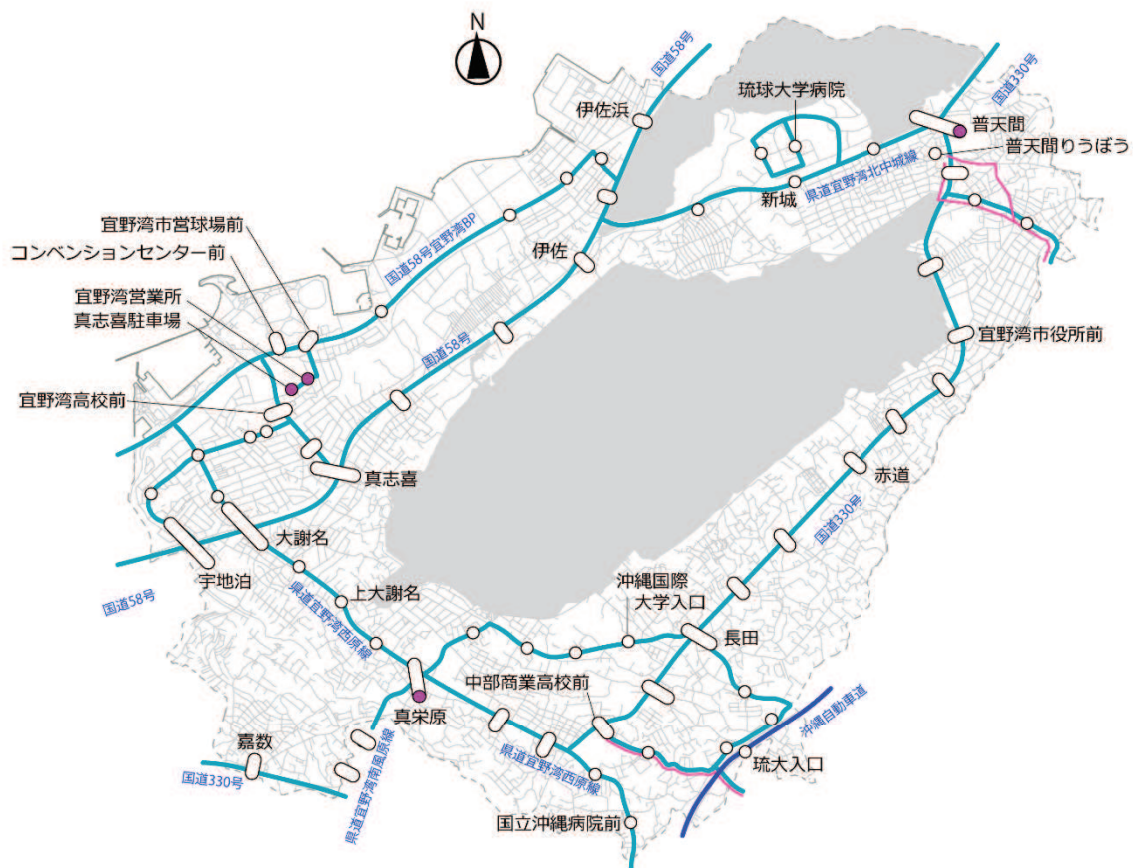


図 宜野湾市の路線バスルートとバス停の位置

資料：バスマップ沖縄、ナビタイム

宜野湾市内の通過ルートごとにまとめた系統別に運行本数をみると、国道 58 号を那覇市～名護市方面を結ぶ A 系統が最も多く（平日 178 本、土曜 162 本、日祝日 158 本）、次いで国道 58 号那覇市方面～国道 330 号うるま市方面を県道宜野湾西原線経由で結ぶ C 系統、同方面を県道宜野湾北中城線経由で結ぶ B 系統、国道 330 号に沿って那覇市方面～うるま市方面を結ぶ D 系統の順となっており、この 4 系統が宜野湾市内のバス路線の骨格軸を形成している。

Map of the Naha City Bus Route 50 (Naha City Bus Route 50) showing the route from Naha City Hall to Naha City Convention Center. The map includes various landmarks, bus stops, and route numbers. A legend in the bottom right corner explains the symbols used.

Legend:

- < 凡 例 >
- A~T: 系統記号 (System Number)
- バス停 (Bus Stop)
- バス停 (起終点) (Bus Stop (Start/End Point))

図 宜野湾市の路線バス運行系統

系統	運行本数（本/日）*往復合計			
記号	平日	土曜	日祝	系統No
A	178	162	158	20/28/29/43/63/120/143/228/263
B	123	93	85	23/31/223/331/777
C	142	97	91	24/27/52/61/80/92/110/227
D	103	80	80	21/90/190
E	36	28	28	25/125
F	53	42	42	98
G	5	0	0	297
H	6	0	0	88
I	41	35	35	56
J	47	29	29	97

2-79

表 宜野湾市を通行する路線バスの系統別運行本数（1/2）

系統 番号	路線名	運行区間		方向	運行本数			事業者
					平日	土曜	日祝	
20	名護西線	那覇BT	名護BT	下り	5	5	5	沖縄バス/琉球バス交通
				上り	3	3	3	
21	新都心具志川線	那覇BT	具志川BT	下り	20	16	16	琉球バス交通
				上り	19	10	10	
23	具志川線	那覇BT・那覇空港	具志川BT	下り	37	28	28	琉球バス交通
				上り	41	31	31	
24	那覇大謝名線	那覇BT	具志川BT	下り	18	7	7	琉球バス交通
				上り	15	10	10	
25	那覇普天間線	那覇BT	琉球大学病院	下り	7	4	4	那覇バス
				上り	4	2	2	
26	宜野湾空港線	那覇BT・那覇空港	宜野湾営業所	下り	6	3	3	琉球バス交通
				上り	8	2	2	
27	屋慶名線	豊見城営業所・那覇BT	屋慶名BT	下り	16	10	9	沖縄バス
				上り	17	10	9	
28	読谷（楚辺）線	那覇BT	読谷BT	下り	26	19	19	沖縄バス/琉球バス交通
				上り	26	21	21	
29	読谷（喜名）線	那覇BT	読谷BT	下り	4	5	5	沖縄バス/琉球バス交通
				上り	4	3	3	
31	泡瀬西線	那覇BT	泡瀬営業所	下り	18	16	12	東陽バス
				上り	18	16	12	
32	コンベンションセンター線	豊見城営業所・那覇BT	真志喜駐車場	下り	4	1	0	沖縄バス
				上り	2	0	0	
43	北谷線	豊見城営業所	北谷ゲートウェイ	下り	0	2	3	沖縄バス
				上り	1	2	2	
52	与勝線	那覇BT	屋慶名BT	下り	17	17	11	沖縄バス
				上り	17	17	11	
55	牧港線	豊崎美らSUNビーチ前	宜野湾出張所	下り	20	19	19	琉球バス交通
				上り	21	18	18	
56	浦添線 *宜野湾市内発着便のみ計上	豊崎美らSUNビーチ前	真栄原	下り	21	17	17	琉球バス交通
				上り	20	18	18	
61	前原線	サンエーパルコシティ前	屋慶名BT	下り	2	2	4	沖縄バス
				上り	2	2	4	
63	謝苅線	那覇BT	具志川BT	下り	16	15	12	琉球バス交通
				上り	16	15	12	
80	与那城線	那覇BT	屋慶名BT	下り	1	0	0	沖縄バス
				上り	0	0	0	
88	宜野湾線	豊崎美らSUNビーチ前	宜野湾営業所	下り	3	0	0	琉球バス交通
				上り	3	0	0	
90	知花（バイパス）線	那覇BT	具志川BT	下り	22	22	22	琉球バス交通
				上り	16	22	22	
92	那覇～イオンモール線	那覇BT	イオンモール沖縄ライカム	下り	0	0	2	沖縄バス
				上り	0	0	2	
97	琉大線	那覇BT	琉大北口駐車場	下り	24	14	14	那覇バス
				上り	23	15	15	
98	琉大（バイパス）線	豊崎美らSUNビーチ前	琉大北口駐車場	下り	26	20	20	琉球バス交通
				上り	27	22	22	
99	天久新都心線	那覇BT・那覇空港	宜野湾営業所	下り	18	14	14	琉球バス交通
				上り	15	14	14	
110	長田具志川線	那覇BT	具志川BT	下り	18	9	9	琉球バス交通
				上り	19	11	11	

表 宜野湾市を通行する路線バスの系統別運行本数（2/2）

系統 番号	路線名	運行区間		方向	運行本数			事業者
					平日	土曜	日祝	
112	国体道路線	那覇BT	具志川BT	下り	7	3	3	琉球バス交通
				上り	8	3	3	
120	名護西空港線	那覇空港	名護BT	下り	18	19	19	沖縄バス/琉球バス交通
				上り	20	21	21	
125	普天間空港線	那覇空港	琉球大学病院	下り	11	10	10	那覇バス
				上り	14	12	12	
132	空港コンベンションセンター線	那覇空港	真志喜駐車場	下り	2	0	0	沖縄バス
				上り	4	1	0	
143	空港コンベンションセンター線	那覇空港	北谷ゲートウェイ	下り	8	6	6	沖縄バス
				上り	7	6	7	
190	知花空港線	那覇空港	具志川BT	下り	11	6	6	琉球バス交通
				上り	15	4	4	
223	具志川おもろまち線	おもろまち駅前広場	具志川BT	下り	2	1	1	琉球バス交通
				上り	2	1	1	
227	屋慶名おもろまち線	おもろまち駅前広場	屋慶名BT	下り	0	1	1	沖縄バス
				上り	0	1	1	
228	読谷おもろまち線	おもろまち駅前広場	読谷BT	下り	10	8	8	沖縄バス/琉球バス交通
				上り	10	8	8	
263	読谷おもろまち線	おもろまち駅前広場	具志川BT	下り	2	2	2	琉球バス交通
				上り	2	2	2	
294	てだこ琉大快速線	てだこ浦西駅	琉球大学病院	下り	10	0	0	那覇バス
				上り	10	0	0	
297	冲国琉大快速線	てだこ浦西駅	琉大付属小学校	下り	3	0	0	那覇バス
				上り	2	0	0	
331	泡瀬西線（ていごライナー）	那覇BT	泡瀬営業所	下り	1	0	0	東陽バス
				上り	1	0	0	
777	急行バス（屋慶名線）	那覇BT	屋慶名BT	下り	2	0	0	沖縄バス
				上り	1	0	0	
				下り	426	321	311	
				上り	423	323	313	
				往復計	849	644	624	

<高速道路通行路線>

111	高速バス	那覇空港	名護BT	下り	13	13	13	琉球バス交通/那覇バス
				上り	12	12	12	
117	高速バス	那覇空港	オリオンホテルモトブリゾート	下り	8	8	8	琉球バス交通/那覇バス
				上り	9	9	9	
113	具志川空港線	那覇空港	具志川BT	下り	5	6	6	琉球バス交通
				上り	5	6	6	
123	石川空港線	那覇空港	東山駐車場	下り	1	0	0	琉球バス交通
				上り	0	0	0	
127	屋慶名高速線	那覇BT	屋慶名BT	下り	1	0	0	沖縄バス
				上り	2	0	0	
152	ライカム高速線	那覇空港	イオンモール沖縄ライカム	下り	4	4	4	琉球バス交通
				上り	4	4	4	
YKB	やんばる急行バス * 琉大入口通過便は除く	那覇空港	運天港	下り	11	11	11	やんばる急行バス
				上り	11	11	11	
				下り	43	42	42	
				上り	43	42	42	
				往復計	86	84	84	

<コミュニティバス路線>

	護佐丸バス	中城村内	中部商業高校前	朝のみ	2	0	0	中城村
		中城村内	普天間りうぼう	周回	12	0	0	

(D) 区間別のバス運行本数

区間別に運行本数をみると、バス路線骨格軸の4系統のうち3系統が集中する国道58号宇地泊の南側区間が最も多く、往復で平日546本、土曜421本、日祝日399本となっており、平日の運行本数は、土曜・日祝日に比べ100本以上多くなっている。次いで多いのがバス路線骨格軸の4系統のうち2系統が経由する国道330号普天間の北側区間で、往復で平日427本、土曜296本、日祝日287本となっている。

市域中央部のバス路線骨格軸の運行本数は、国道58号伊佐で平日300本（土曜255本、日祝日245本）、国道330号赤道で平日306本（土曜205本、日祝日199本）となっており、平日は国道330号の方が運行本数が多く、土曜・日祝は国道58号の方が運行本数が多い。

全体的に平日の運行本数に比べて土日祝日は少ないが、その中で平日の運行本数が少ない国立沖縄病院区間と野嵩一丁目区間は、土日祝日の運行がない。

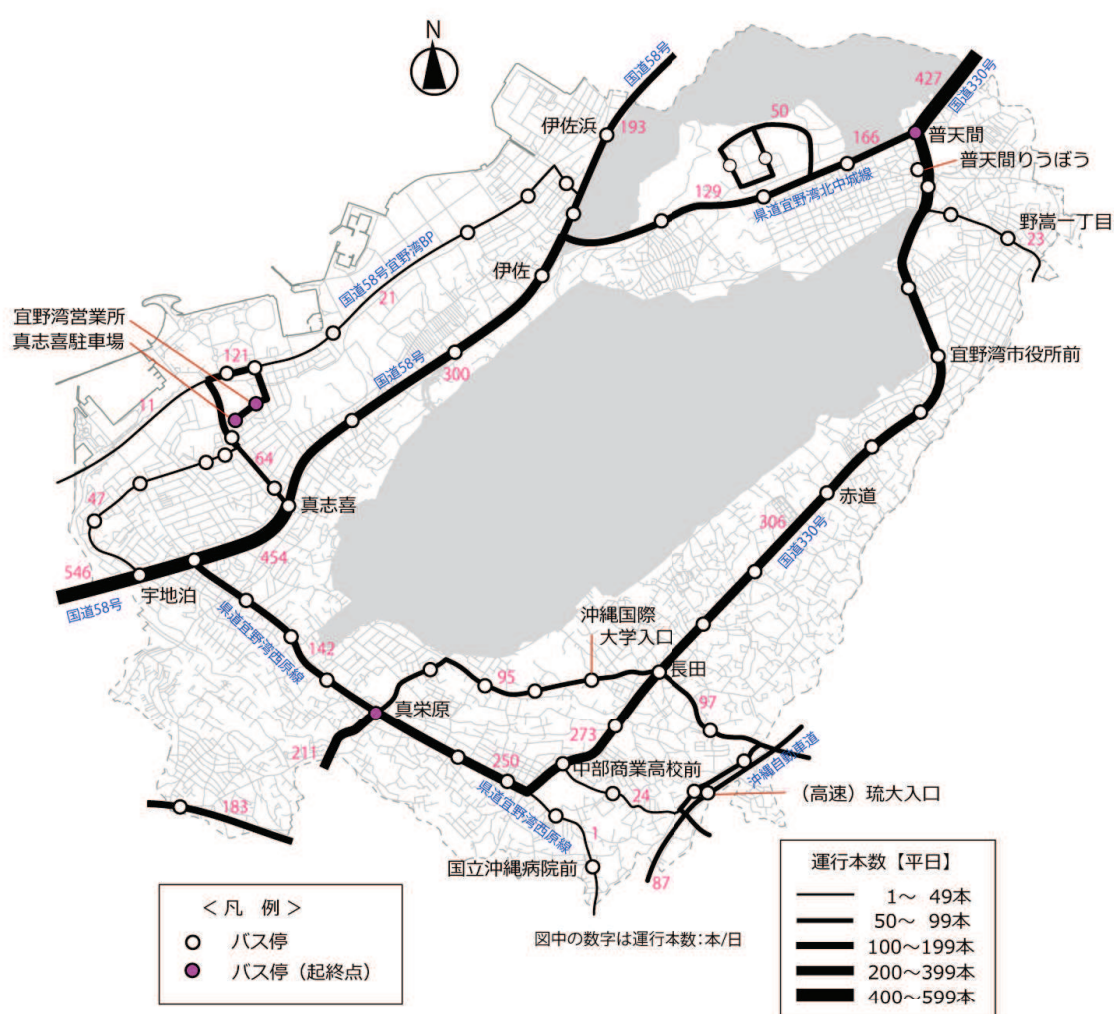


図 宜野湾市の路線バス経路の区間別運行本数 【平日ダイヤ】

資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和7年4月時点）

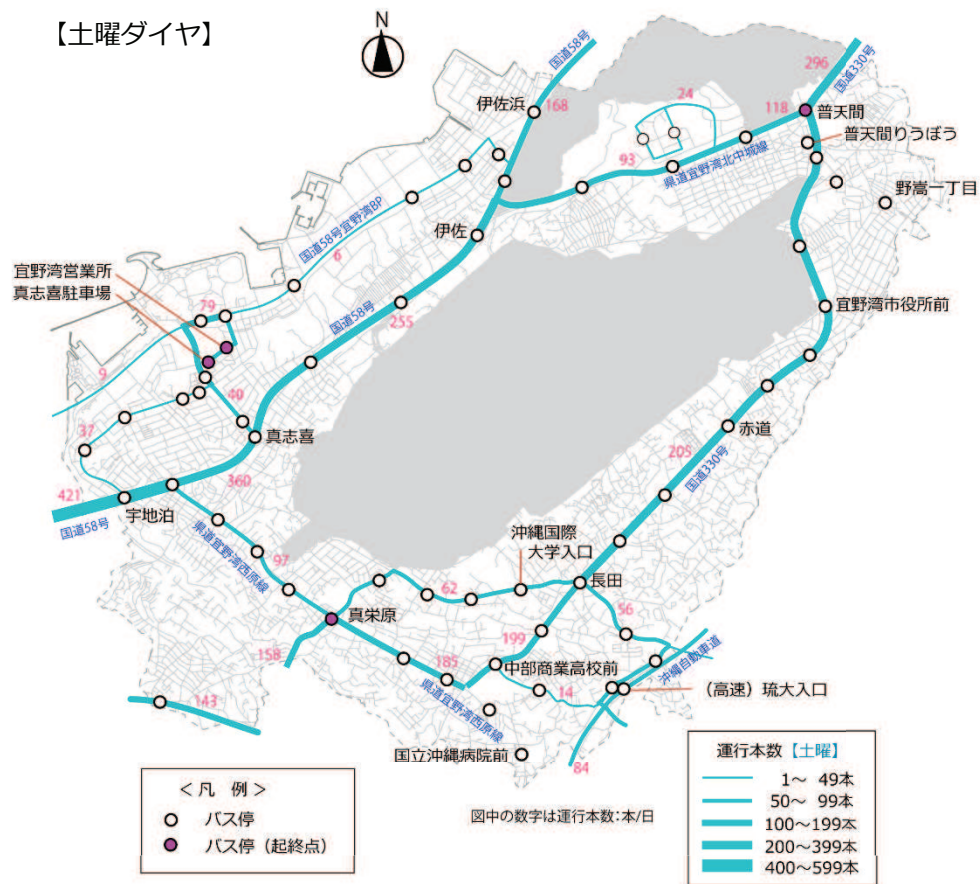


図 宜野湾市の路線バス経路の区間別運行本数

資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和7年4月時点）

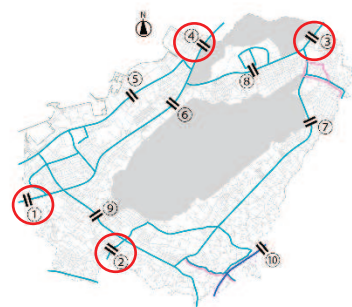
(E) バス運行ダイヤ（方向別 1 時間あたりの運行本数）

＜市境区間断面＞

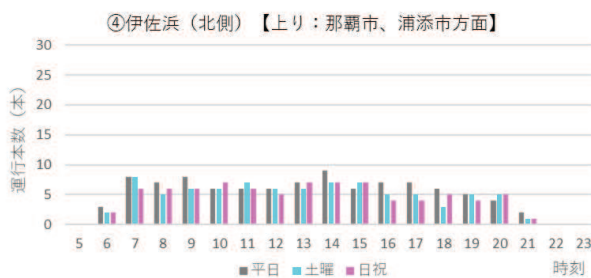
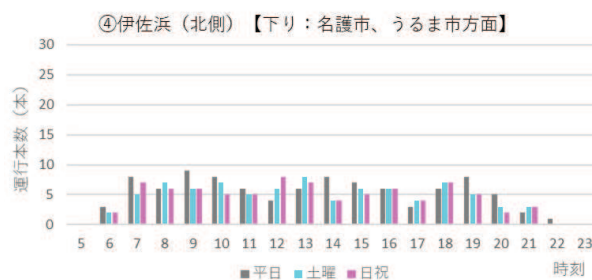
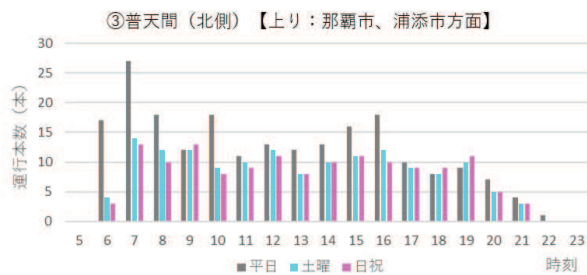
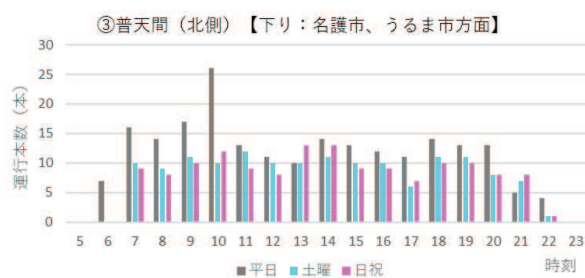
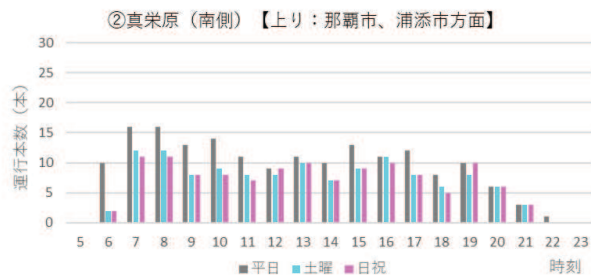
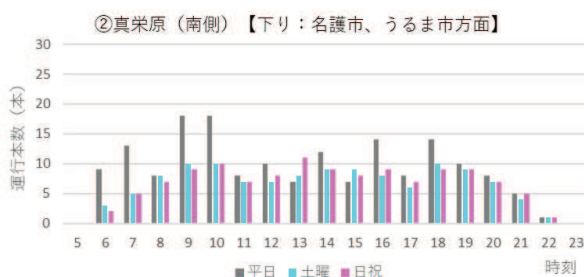
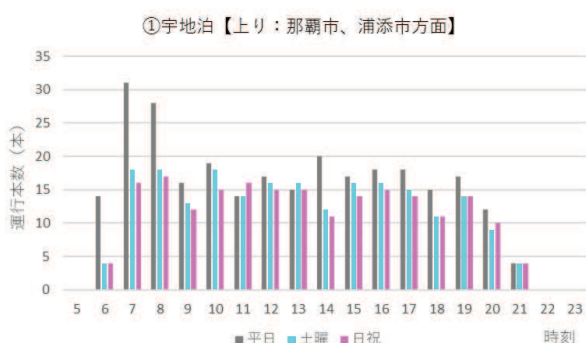
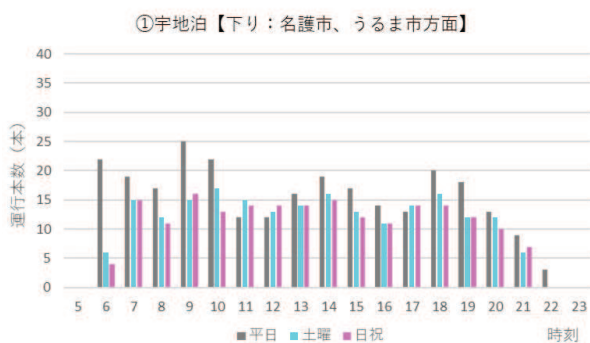
市境区間では、平日の朝の時間帯に運行本数が多い。①宇地泊では、下り（名護市、うるま市方面）が 7～10 時台、上り（那覇市、浦添市方面）が 7～8 時台に突出したピークがみられる。②真栄原、③普天間では、下り・上りともに概ね 7～10 時台がピーク時間帯となっている。④伊佐浜は運行時間帯の中で目立ったピークは見られない。

土日祝日は、各区間とも突出したピークは見られない。

各日ともに、20 時以降は運行本数が激減している。



＜区間断面位置図＞



資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和 7 年 4 月時点）

図 宜野湾市の路線バスの時間別運行本数 【市境区間】

＜市中央区間断面＞

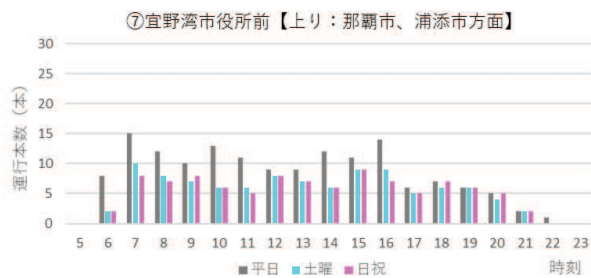
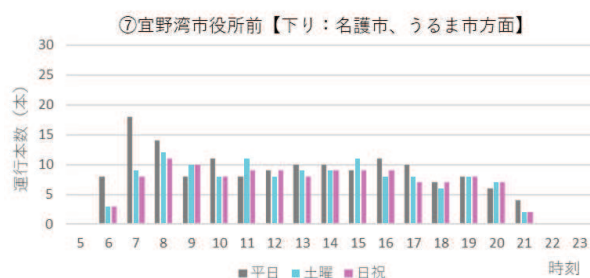
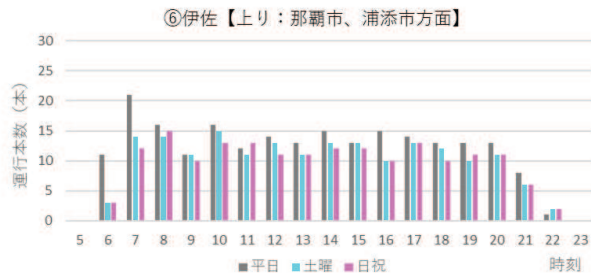
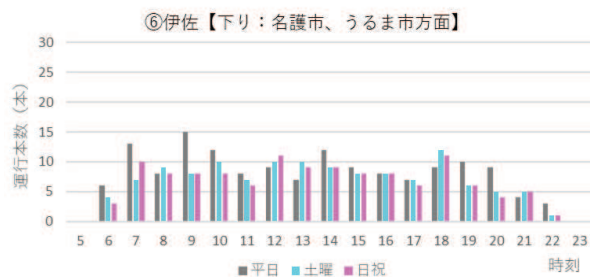
国道 58 号宜野湾バイパス区間の⑤県営大山住宅前では、沿線に施設の集積が少なく運行本数も少ないため、特徴的な傾向はみられないが、朝夕の時間帯に運行がある。

国道 58 号⑥伊佐は、市中央区間の 3 断面の中で最も運行本数が多く、日中を通して平日では下りは 10 本前後、上りは 15 本前後の運行があり、上りの方が運行本数が多い。土曜・日祝は運行本数が減少するものの、同様の傾向である。その中で、上り（那覇市、浦添市方面）の 7 時台に突出したピークがみられる。

国道 330 号の⑦宜野湾市役所前では、平日において、下りが概ね 7～10 時台、上りが 7～10 時台、14～16 時台がピーク時間帯となっている。その他の時間帯は、平日・土日祝日ともに 5～10 本の運行となっている。



＜区間断面位置図＞



資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和 7 年 4 月時点）

図 宜野湾市の路線バスの時間別運行本数 【市中央区間】

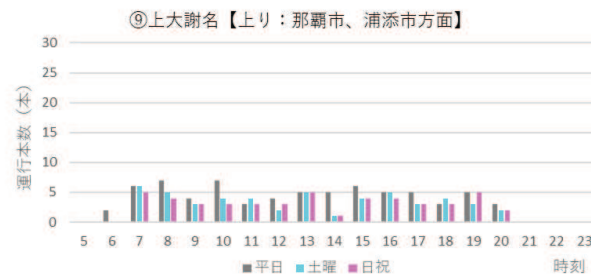
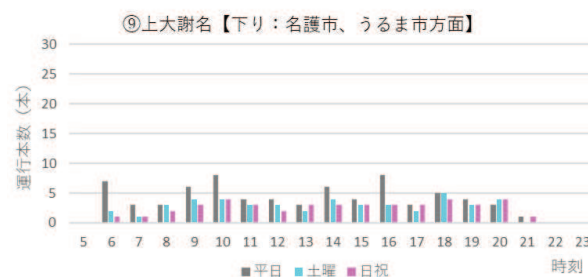
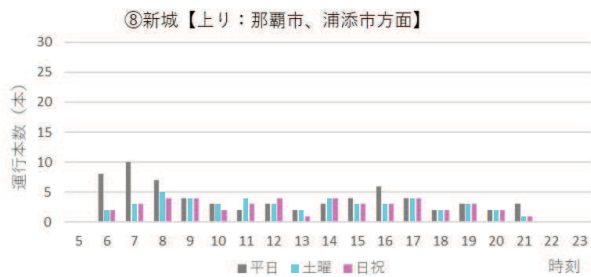
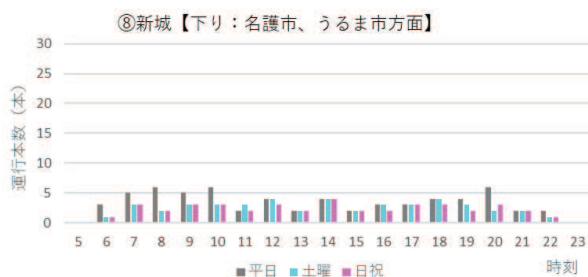
＜市南側・北側の横断区間断面＞

⑧新城では、平日・土日祝日、下り上りともに、日中を通して概ね 5 本前後の運行本数となっている。その中で、平日においては下り（名護市、うるま市方面）が 6～10 時台・20 時台、上り（那覇市、浦添市方面）が 6～8 時台・16 時台にピークがみられ、運行本数が 5 本を超えている。特に上りの 7 時台は 1 時間当たり 10 本と突出して多くなっている。

⑨上大謝名では、平日・土日祝日、下り上りともに、日中を通して概ね 5 本前後の運行本数となっている。その中で、平日においては下り（名護市、うるま市方面）が 6 時台、10 時台、16 時台、上り（那覇市、浦添市方面）が 8 時台、10 時台に運行本数が多くなっている。



＜区間断面位置図＞

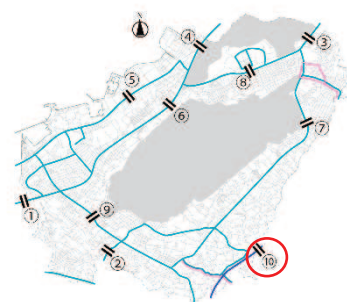


資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和 7 年 4 月時点）

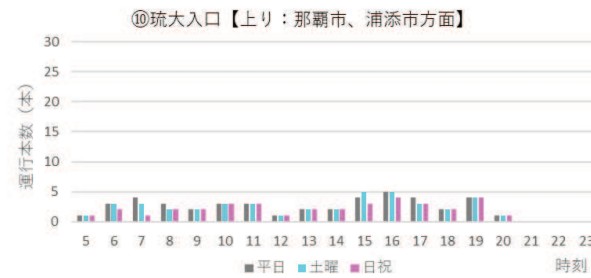
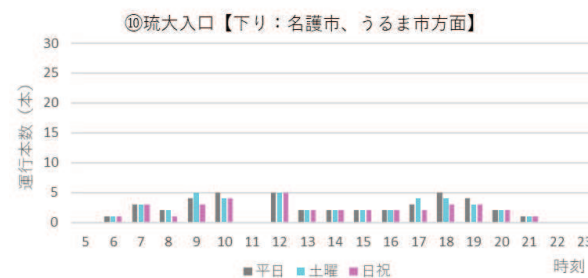
図 宜野湾市の路線バスの時間別運行本数 【市南側・北側の横断区間】

＜高速バス区間断面＞

琉大入口の運行本数は、平日・土日祝日、下り上りともに、日中を通して概ね 2～4 本となっている。その中で、平日においては下り（名護市、うるま市方面）が 10 時台、12 時台、18 時台、上り（那覇市、浦添市方面）16 時台に 1 時間当たり 5 本の運行本数となっている。



＜区間断面位置図＞



資料：バスマップ沖縄、ナビタイム（令和 7 年 4 月時点）

図 宜野湾市の路線バスの時間別運行本数 【高速バス区間断面】

(F) 主要区間のバス運賃

宜野湾市内のバス停からの主要な拠点への運賃をみると、次のとおりである。

(直通系統にて集計：2 本以上の乗り換え移動は含まない)

- ・ 宜野湾市役所前から那覇 BT までが 770 円、那覇空港までが 790 円、イオンモール沖縄ライカムまでが 370 円、具志川 BT までが 810 円となっており、概ね 800 円以内で主要拠点まで移動できる。
- ・ コンベンションセンター前から那覇 BT までが 610 円、那覇空港まで 660 円、おもろまち駅前までが 410 円で、700 円以内となっている。
- ・ 国道 58 号にある宇地泊や伊佐川からは、那覇市方面が概ね 800 円以内、名護市方面は概ね 1,900 円以内となっている。
- ・ 高速バスの利用では、琉大入口から那覇市方面が概ね 900 円以内、名護市方面が概ね 2,100 円以内の運賃となっている。

表 宜野湾市内バス停からの運賃と所要時間（直通系統路線利用時）令和 7 年 4 月時点

出発バス停		到着バス停						
		那覇BT	那覇空港 国内線	おもろま ち駅前	イオンモー ル沖縄ライ カム	具志川BT	読谷BT	名護BT
宜野湾市役所前	運賃（円）	770	790	640	370	810	-	-
	所要時間（分）	47	64	30	13	48	-	-
志真志	運賃（円）	690	700	520	500	910	-	-
	所要時間（分）	38	49	21	22	58	-	-
真栄原	運賃（円）	570	580	410	500	940	-	-
	所要時間（分）	30	45	14	27	63	-	-
コンベンションセ ンター前	運賃（円）	610	660	460	-	-	-	-
	所要時間（分）	52	52	36	-	-	-	-
伊佐川	運賃（円）	720	780	590	-	710	750	1,900
	所要時間（分）	43	70	47	-	59	45	114
宇地泊	運賃（円）	550	620	460	500	960	940	1,680
	所要時間（分）	34	49	25	43	65	64	104
琉大入口	運賃（円）	700	850	-	-	-	-	2,020
	所要時間（分）	37	29	-	-	-	-	76

* 表中の - は直通系統なし

集計データ：ナビタイム

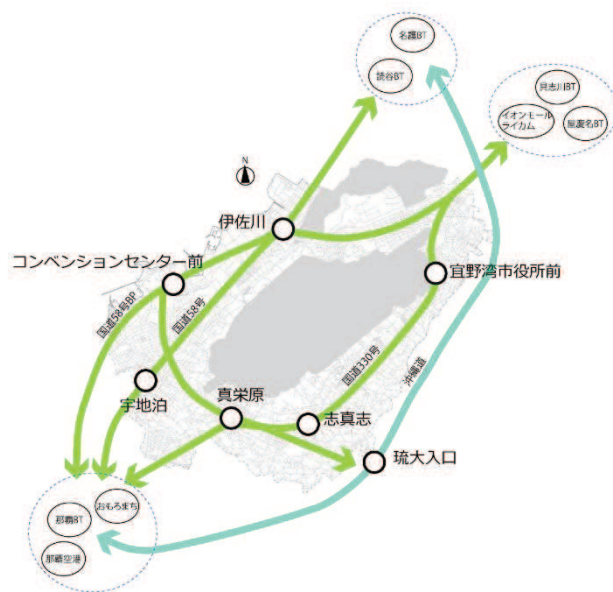


図 出発バス停の位置

表 運賃と所要時間を参照した系統の一覧

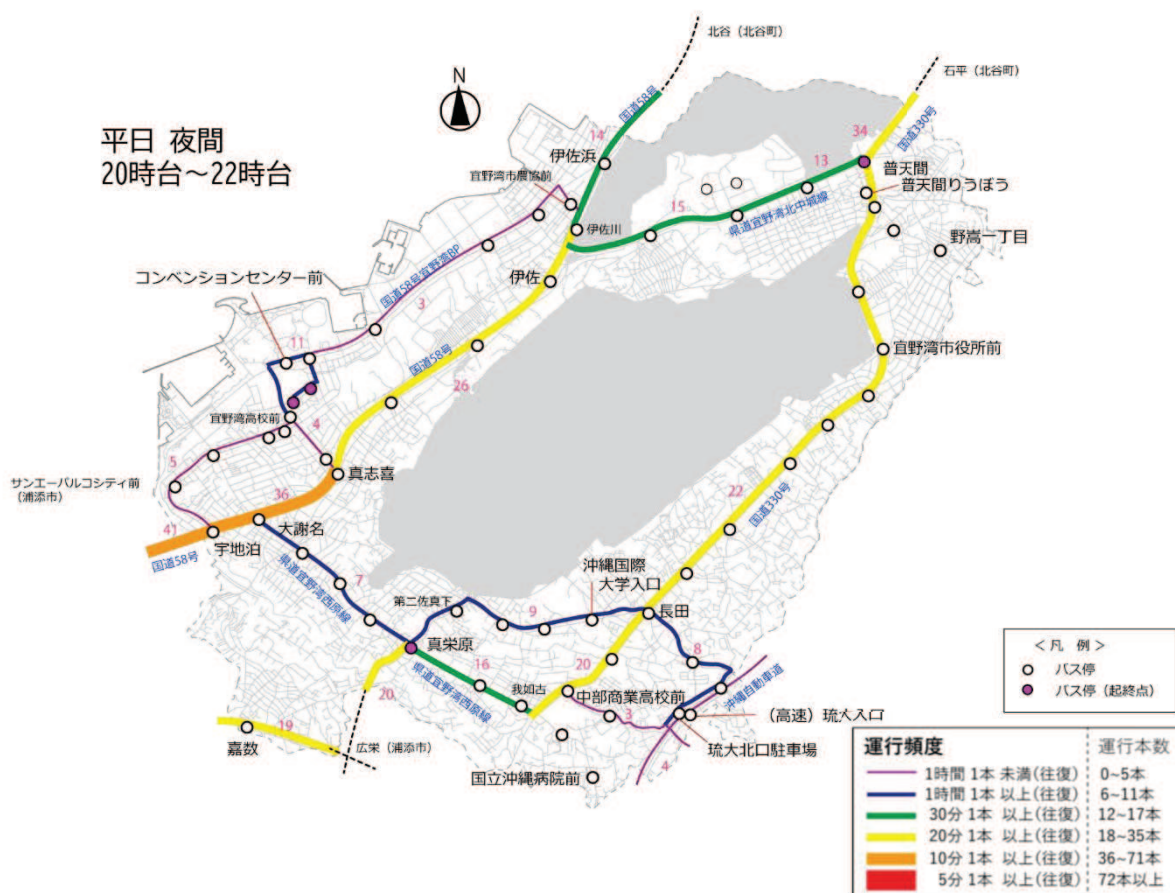
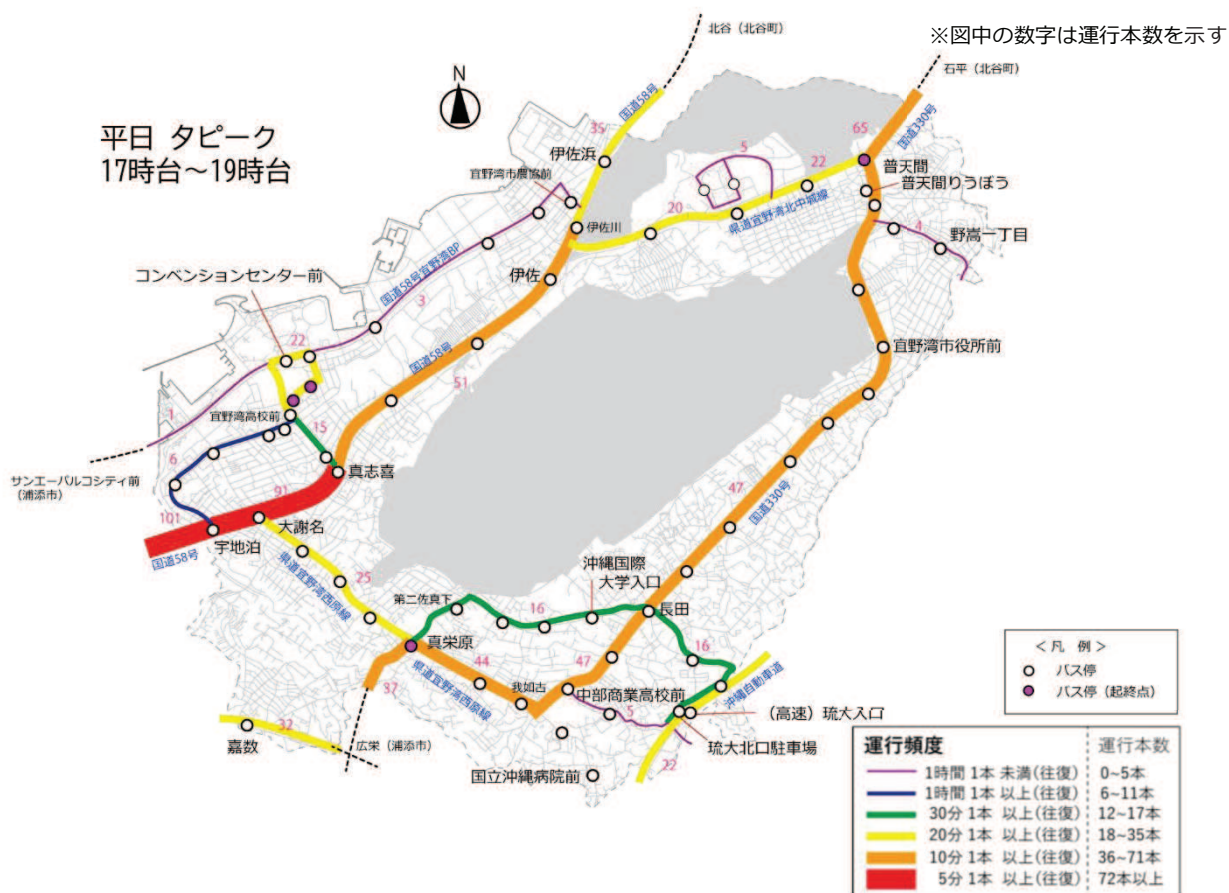
宜野湾市役所	～	那覇バスターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行	コンベンションセンター前	～	那覇バスターミナル	琉球バス [112]国体道路線 那覇バスターミナル行
	～	那覇空港国内線ターミナル	那覇バス [125]普天間空港線 那覇空港国際線ターミナル行		～	那覇空港国内線ターミナル	琉球バス [26]宜野湾空港線 那覇空港国内線ターミナル行
	～	おもろまち駅前	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行		～	おもろまち駅前	琉球バス [112]国体道路線 那覇バスターミナル行
	～	イオンモール沖縄ライカム	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	イオンモール沖縄ライカム	-
	～	具志川バスターミナル	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	具志川バスターミナル	-
	～	読谷バスターミナル	-		～	読谷バスターミナル	-
	～	名護バスターミナル	-		～	名護バスターミナル	-
志真志	～	那覇バスターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行	伊佐川	～	那覇バスターミナル	琉球バス [63]謝苅線 那覇バスターミナル行
	～	那覇空港国内線ターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行		～	那覇空港国内線ターミナル	沖縄バス [120]名護西空港線 久茂地經由那覇空港行
	～	おもろまち駅前	琉球バス [90]知花線 那覇バスターミナル行		～	おもろまち駅前	琉球バス [88]宜野湾線 豊崎美らSUNビーチ前行
	～	イオンモール沖縄ライカム	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	イオンモール沖縄ライカム	-
	～	具志川バスターミナル	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	具志川バスターミナル	-
	～	読谷バスターミナル	-		～	読谷バスターミナル	-
	～	名護バスターミナル	-		～	名護バスターミナル	-
真栄原	～	那覇バスターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行	宇地泊	～	那覇バスターミナル	琉球バス [24]那覇大謝名線 那覇バスターミナル行
	～	那覇空港国内線ターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行		～	那覇空港国内線ターミナル	沖縄バス [132]空港コンベンションセンター線 那覇空港国際線ターミナル行
	～	おもろまち駅前	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行		～	おもろまち駅前	琉球バス [112]国体道路線 那覇バスターミナル行
	～	イオンモール沖縄ライカム	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	イオンモール沖縄ライカム	沖縄バス [92]那覇-イオンモール線
	～	具志川バスターミナル	琉球バス [21]新都心具志川線 ライカム經由具志川行		～	具志川バスターミナル	琉球バス [23]具志川線 具志川バスターミナル行
	～	読谷バスターミナル	-		～	読谷バスターミナル	沖縄バス [228]読谷おもろまち線 読谷バスターミナル行
	～	名護バスターミナル	-		～	名護バスターミナル	沖縄バス [120]名護西空港線 名護バスターミナル行
	～	那覇バスターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行	琉大入口	～	那覇バスターミナル	沖縄バス [127]屋慶名高速線 那覇バスターミナル行
	～	那覇空港国内線ターミナル	琉球バス [190]知花空港線 那覇空港国内線ターミナル行		～	那覇空港国内線ターミナル	琉球バス [152]イオンモール 沖縄ライカム (高速線) 那覇空港国際線ターミナル行
	～	おもろまち駅前	-		～	おもろまち駅前	-
	～	イオンモール沖縄ライカム	-		～	イオンモール沖縄ライカム	-
	～	具志川バスターミナル	-		～	具志川バスターミナル	-
	～	読谷バスターミナル	-		～	読谷バスターミナル	-
	～	名護バスターミナル	-		～	名護バスターミナル	沖縄/那覇/琉球/東陽 [111]高速バス

※図中の数字は運行本数を示す



資料：ナビタイム（令和7年4月時点）

図 平日の時間常別運行頻度（午前・午後）



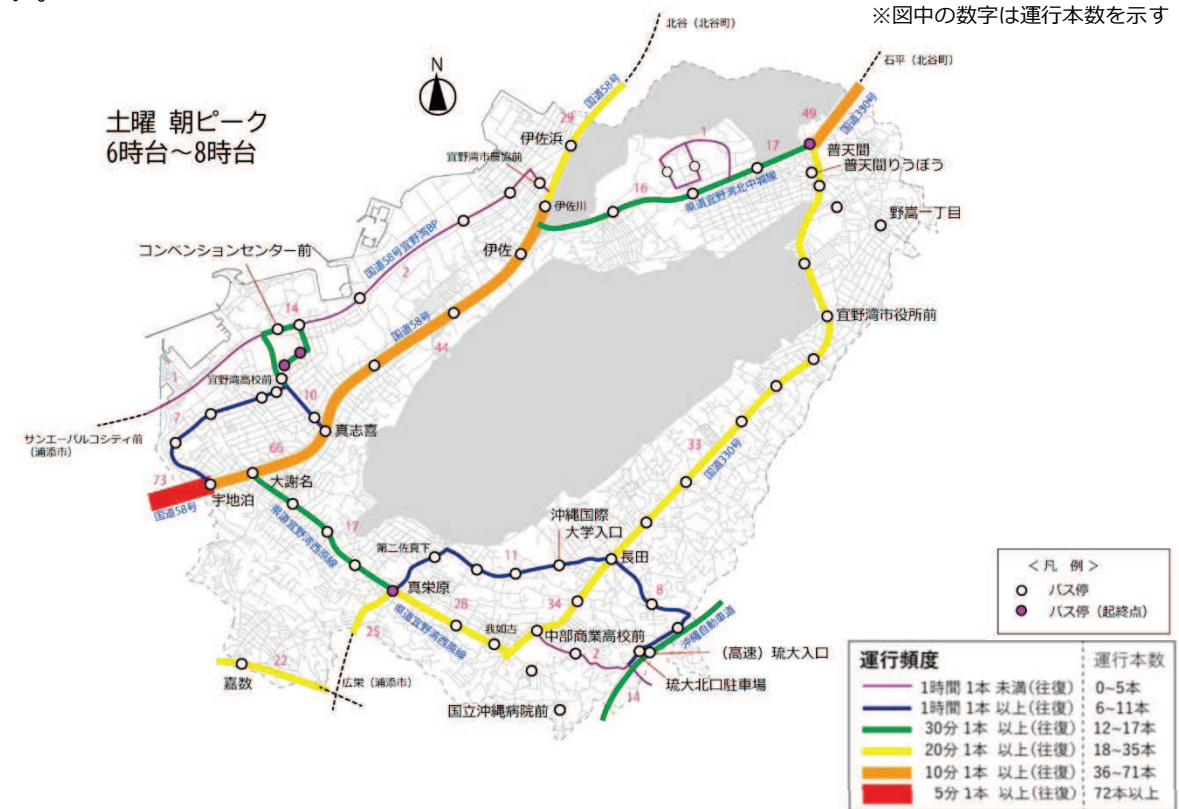
資料：ナビタイム（令和7年4月時点）

図 平日の時間帯別運行頻度（タピーク・夜間）

＜土曜＞

平日と比較すると運行頻度は全体的に減少しているものの、国道 58 号と国道 330 号は朝ピーク、夜間を除き、10 分に 1 本以上が運行している。朝ピークの時間帯の運行頻度は、平日と比較して低い。

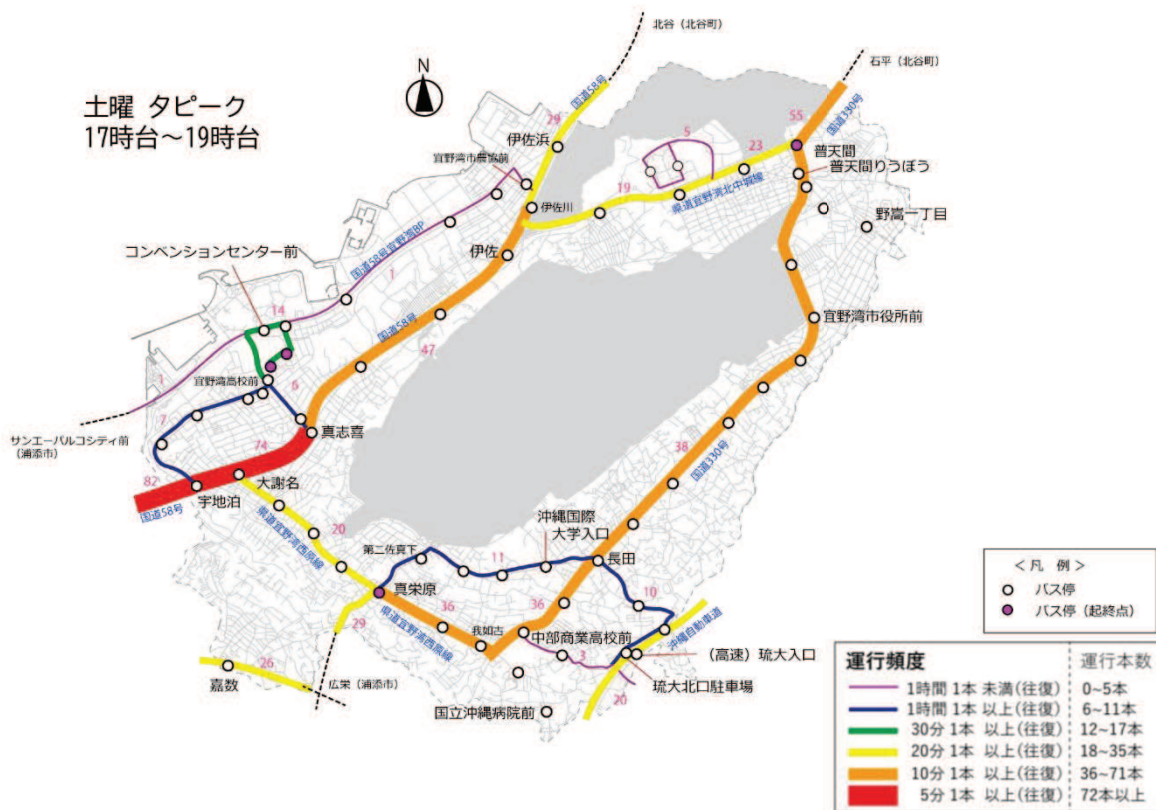
野嵩地区を運行している護佐丸バスは平日のみの運行のため、土曜は利用できるバスがない。



資料：ナビタイム（令和 7 年 4 月時点）

図 土曜の時間帯別運行頻度（朝ピーク・午前）

※図中の数字は運行本数を示す



資料：ナビタイム（令和7年4月時点）

図 土曜の時間帯別運行頻度（午後・タピーク）

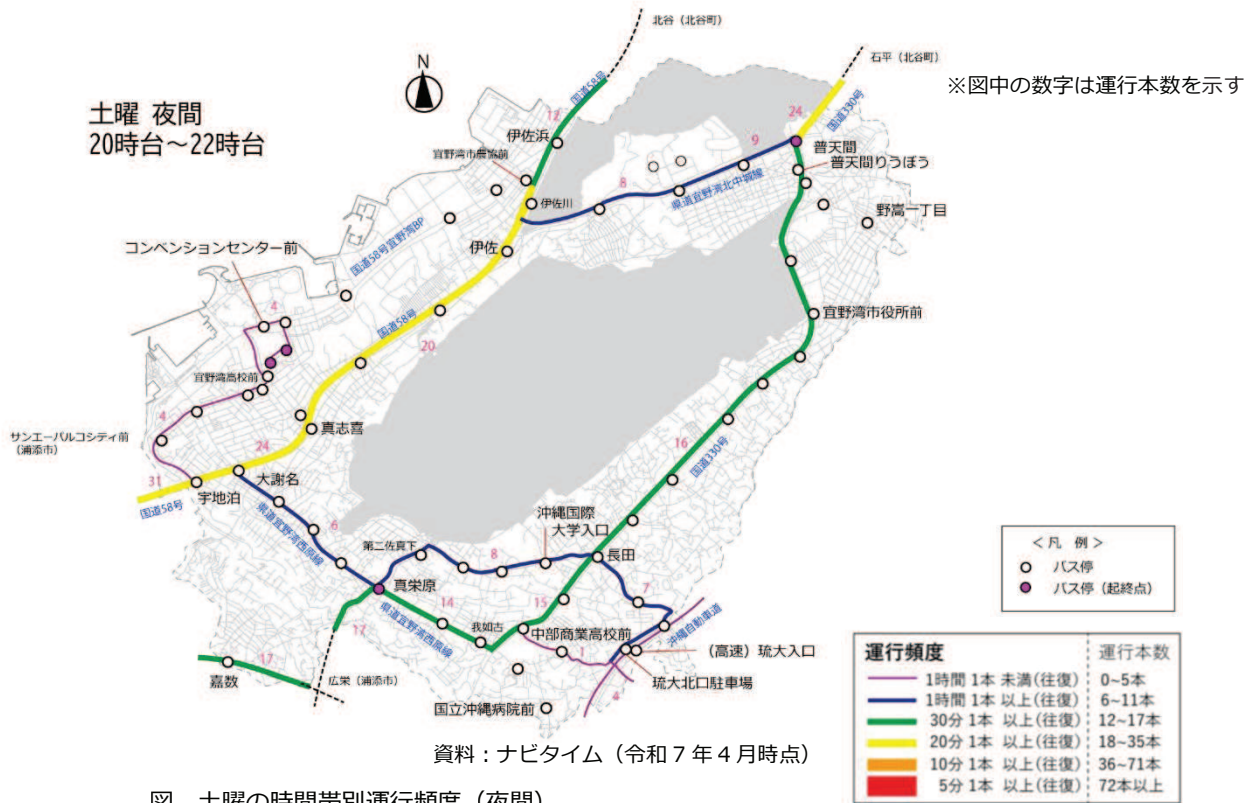


図 土曜の時間帯別運行頻度（夜間）

<日祝>

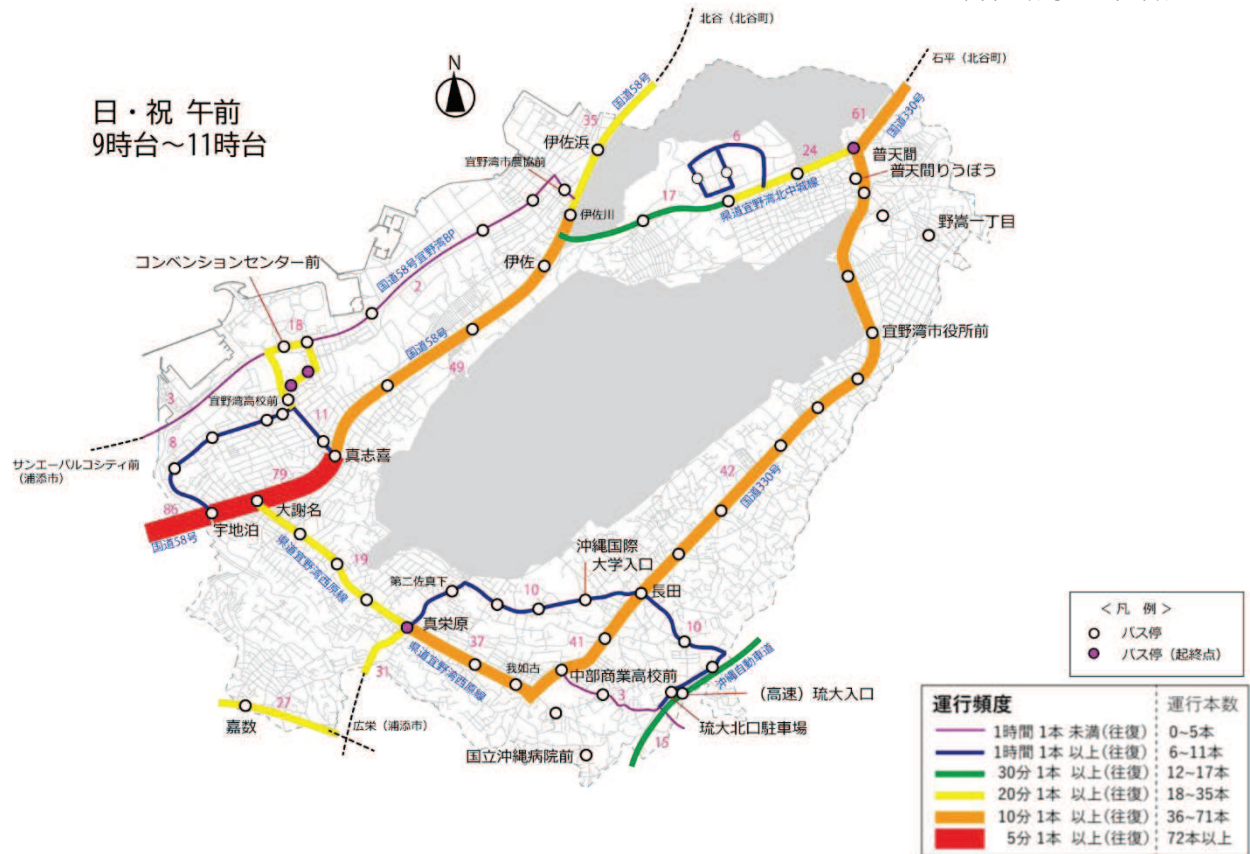
日祝の運行本数は概ね土曜と同様の傾向であり、平日と比較すると運行頻度は全体的に減少しているものの、国道58号と国道330号は朝ピーク、夜間を除き、10分に1本以上が運行している。朝ピークの時間帯の運行頻度は、平日と比較して低い。

野嵩地区を運行している護佐丸バスは平日のみの運行のため、日祝は利用できるバスがない。



図 日祝の時間帯別運行頻度（朝ピーク）

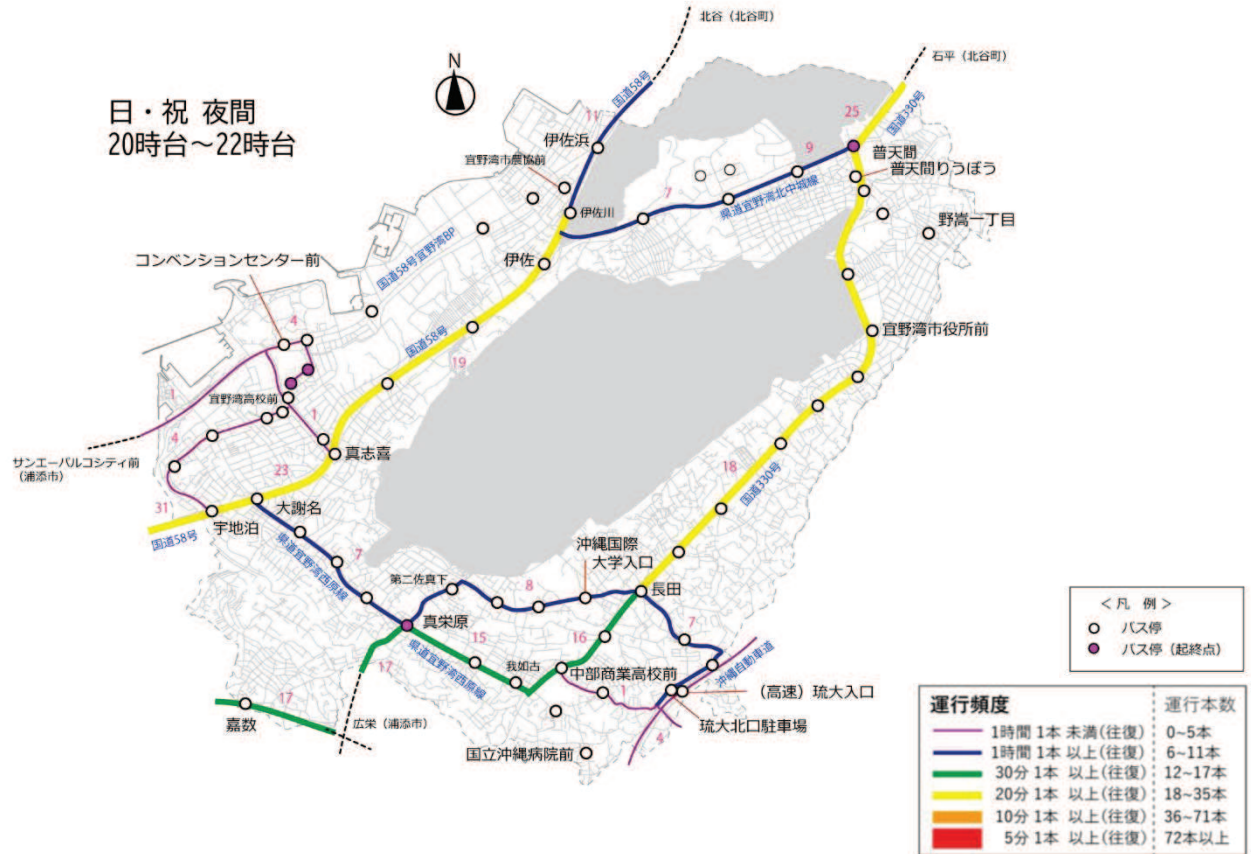
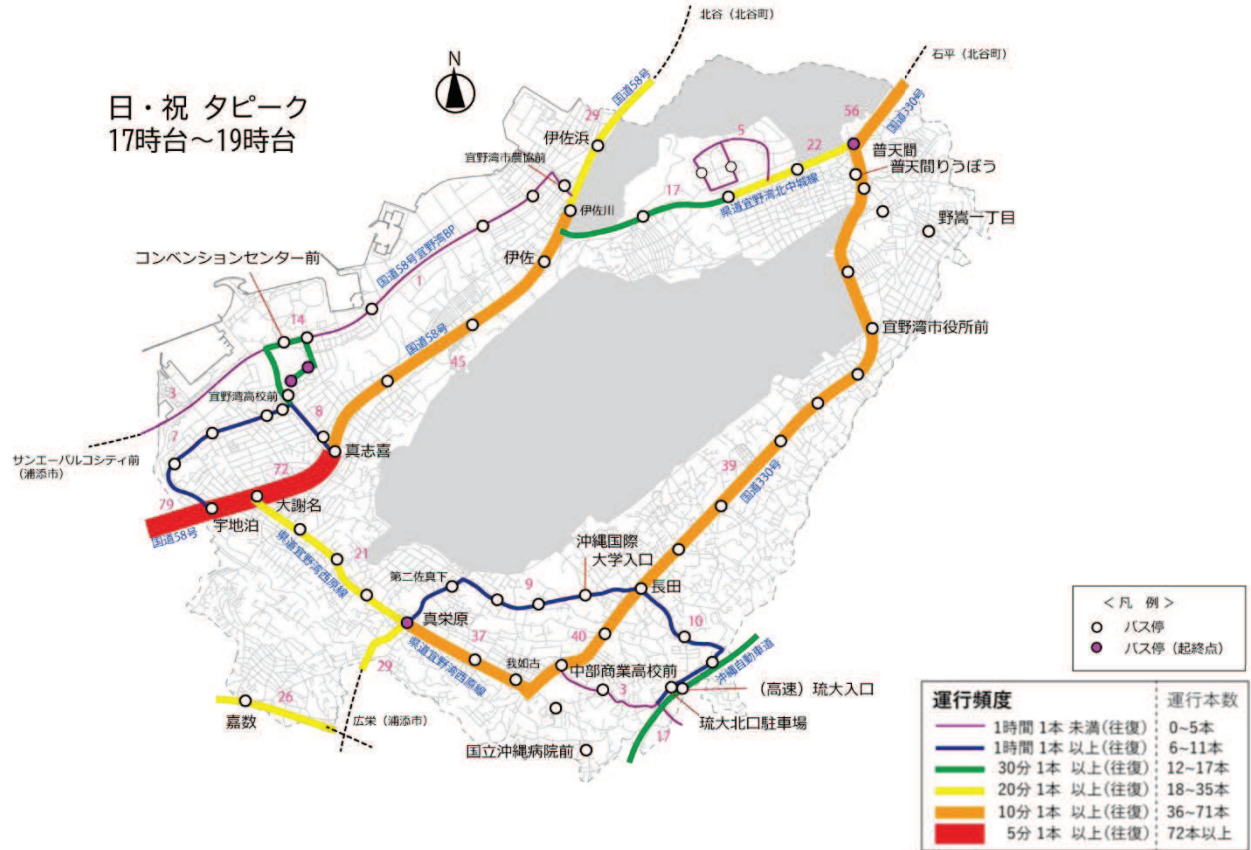
※図中の数字は運行本数を示す



資料：ナビタイム（令和7年4月時点）

図 日祝の時間帯別運行頻度（午前・午後）

※図中の数字は運行本数を示す



資料：ナビタイム（令和7年4月時点）

図 日祝の時間帯別運行頻度（タピーク・夜間）

② タクシー運行状況

宜野湾市内に、事業所を置くタクシー事業者（8 社）について、車両台数及び運転手人数を整理した。

（A）車両台数

宜野湾市内のタクシー事業者が保有する車両台数は、小型車が計 170 台である。そのうち、ユニバーサルデザイン車両は 9 台となっている。大型車を保有している事業所はない。

表 宜野湾市内のタクシー事業者の車両台数

事業所	所在地	タクシー台数
普天間交通	宜野湾市上原 1 丁目 2-35	小型車 28 台 うち 3 台は UD タクシー
琉球交通	宜野湾市野嵩 2 丁目 27-3	小型車 23 台 UD タクシーはない
はごろも交通	宜野湾市我如古 2 丁目 21-3	小型車 23 台 UD タクシーはない
美安タクシー	宜野湾市宜野湾 3 丁目 24-17	小型車 14 台 UD タクシーはない
松島交通	宜野湾市神山 1 丁目 5-66	小型車 26 台 UD タクシーはない
うらわタクシー	宜野湾市新城 1 丁目 4-14	小型車 8 台 UD タクシーはない
兼一タクシー	宜野湾市普天間 1 丁目 17-11	小型車 10 台 うち 6 台は UD タクシー
沖東交通	宜野湾市真栄原 2 丁目 15-27	小型車 38 台 UD タクシーはない

※タクシー総台数は R4 運輸要覧、内訳は交通事業者ヒアリング

資料：沖縄総合事務局 R4 運輸要覧、R4 年交通事業者ヒアリング

(B) 運転手人数

宜野湾市内のタクシー事業者が保有する車両台数は、小型車が計 170 台である。そのうち、ユニバーサルデザイン車両は 9 台となっている。大型車を保有している事業所はない。

表 宜野湾市内のタクシー事業者の車両台数

事業所	20 代 30 代	40 代 50 代	60 代	70 歳以上	計	備考
普天間交通	0 人	2 人	18 人	18 人	38 人	最高年齢 79 歳
琉球交通	3 人	4 人	6 人	9 人	22 人	女性ドライバー 2 名
はごろも交通	0 人	1 人	15 人	8 人	24 人	
美安タクシー	0 人	1 人	17 人	12 人	30 人	最高年齢 78 歳
松島交通	0 人	4 人	8 人	23 人	35 人	80 歳代 4 人 最高年齢 83 歳
うらわタクシー	0 人	2 人	5 人	12 人	19 人	最高年齢 83 歳
兼一タクシー	0 人	0 人	6 人	10 人	16 人	
沖縄交通	4 人	23 人	28 人	12 人	67 人	女性ドライバー 3 名

資料：R4 年交通事業者ヒアリング

(C) タクシー運賃

宜野湾市が属する沖縄本島地区の一般乗用旅客自動車運送事業の運賃は、初乗り 1750m まで 560 円（上限）、加算運賃 365m 毎に 70 円（上限）、時間距離併用制 2 分 15 秒毎に 70 円（上限）となっている。また、午後 10 時から午前 5 時までは 2 割増となる。

車種	運賃等	距離制運賃		待料金	時間制運賃 (30分ごと)
		初乗 (1.5km)	加算		
特定大型	上限	710 円	319 m 100 円	2 分 0 秒 100 円	3,080 円
	A	700 円	324 m 100 円	2 分 0 秒 100 円	3,040 円
	下限	690 円	328 m 100 円	2 分 5 秒 100 円	2,990 円
大型	上限	650 円	319 m 90 円	2 分 0 秒 90 円	2,790 円
	A	640 円	324 m 90 円	2 分 0 秒 90 円	2,750 円
	下限	630 円	329 m 90 円	2 分 0 秒 90 円	2,700 円
普通	上限	580 円	311 m 80 円	1 分 55 秒 80 円	2,510 円
	A	570 円	316 m 80 円	1 分 55 秒 80 円	2,470 円
	下限	560 円	322 m 80 円	2 分 0 秒 80 円	2,420 円

表 沖縄本島地区における公定幅運賃

資料：沖縄総合事務局 R6 運輸要覧

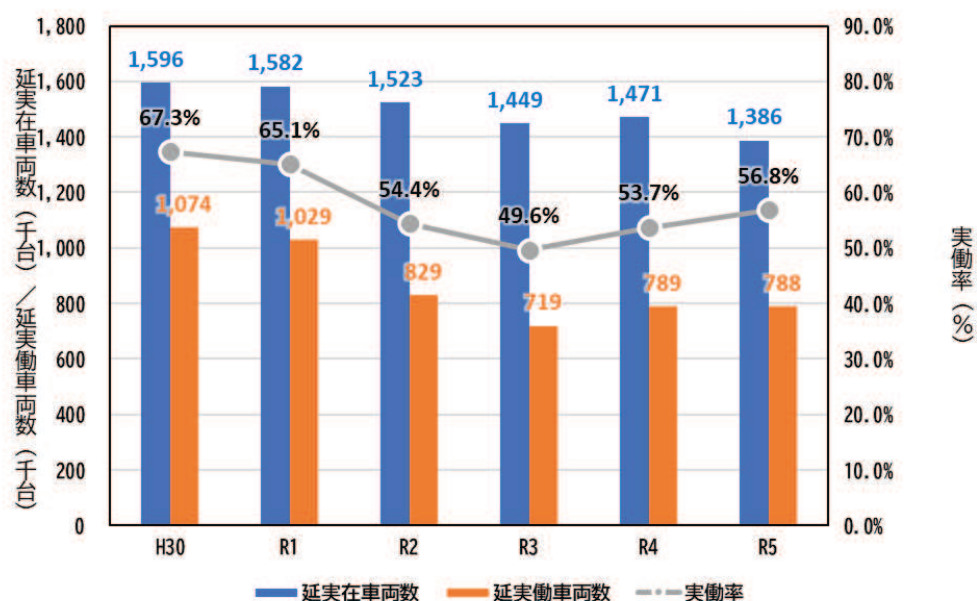
区分		H19. 10. 1 (H19. 9. 7)		H26. 4. 1 (H26. 2. 28)		H28. 11. 1 (H28. 9. 30)		R1. 10. 1 (R1. 8. 30)		R5. 10. 25 (R5. 9. 25)		備 考
運賃	距離制	特定大型(初乗) (加算)	1,800m 610円 367m 90円	1,750m 610円 357m 90円	特定大型(初乗) (加算)	1,750m 670円 362m 100円	1,750m 680円 355m 100円	1,750m 750円 284m 100円	1. 車種区分 (1) 特定大型車 道路運送車両法施行規則第2条に定める 普通自動車(以下「普通自動車」という。)及び小型自動車(以下「小型自動車」という。)のうち乗車定員7名以上のもの。 ただし、身体障害者輸送車(患者輸送車、車椅子移動車を含む。以下同じ。)を除く。			
		大 型(初乗) (加算)	1,800m 550円 355m 80円	1,750m 550円 345m 80円	大 型(初乗) (加算)	1,750m 600円 350m 90円	1,750m 610円 343m 90円	1,750m 650円 291m 100円				
		中 型(初乗) (加算)	1,800m 510円 363m 70円	1,750m 510円 353m 70円	普 通(初乗) (加算)	1,750m 550円 372m 70円	1,750m 560円 365m 70円	1,750m 600円 400m 100円				
		小 型(初乗) (加算)	1,800m 500円 359m 60円	1,750m 500円 349m 60円								
	時間制	特定大型	30分 2,520円	30分 2,590円	特定大型	30分 2,830円	30分 2,880円	30分 3,300円	(2) 大型車 普通自動車のうち排気量2リットル(ディーゼル機関を除く。)を超えるもので乗車定員6名以下のもの。			
		大 型	〃 2,350円	〃 2,420円	大 型	〃 2,650円	〃 2,700円	〃 3,100円	身体障害者輸送車であって乗車定員7名以上のもの。			
		中 型	〃 2,000円	〃 2,060円	普 通	〃 1,940円	〃 1,980円	〃 2,250円	(3) 普通車 普通自動車のうち排気量2リットル(ディーゼル機関を除く。)以下で乗車定員6名以下のもの及び小型自動車(以下「小型自動車」という。)で福祉輸送事業のみに使用するもの。			
		小 型	〃 1,720円	〃 1,770円								
	時間距離併用	特定大型	時速10キロ以下 2分15秒 90円	時速10キロ以下 2分10秒 90円	特定大型	時速10キロ以下 2分15秒 100円	時速10キロ以下 2分10秒 100円	時速10キロ以下 1分45秒 100円	普通自動車及び小型自動車のうち身体障害者輸送車であって乗車定員6名以下のもの及び道路運送車両法施行規則第2条に定める軽自動車(以下「軽自動車」という。)で福祉輸送事業のみに使用するもの。			
		大 型	時速10キロ以下 2分10秒 80円	時速10キロ以下 2分5秒 80円	大 型	時速10キロ以下 2分10秒 90円	時速10キロ以下 2分5秒 90円	時速10キロ以下 1分45秒 100円	普通自動車、小型自動車のうち内燃機関を有しないもので乗車定員6名以下のもの。			
		中 型	時速10キロ以下 2分15秒 70円	時速10キロ以下 2分10秒 70円	普 通	時速10キロ以下 2分15秒 70円	時速10キロ以下 2分15秒 70円	時速10キロ以下 2分25秒 100円	備 考 1. ディーゼル機関を搭載した車両については、同一仕様(外寸、内装等)のガソリン車の車種区分を適用する。			
		小 型	時速10キロ以下 2分10秒 60円	時速10キロ以下 2分10秒 60円								
料 金	深夜早朝割引		午後10時から午前5時までは2割増	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左				
	待	特定大型	2分15秒 90円	2分10秒 90円	特定大型	2分15秒 100円	2分10秒 100円	1分45秒 100円				
		大 型	2分10秒 80円	2分5秒 80円	大 型	2分10秒 90円	2分5秒 90円	1分45秒 100円				
		中 型	2分15秒 70円	2分10秒 70円	普 通	2分15秒 70円	2分15秒 70円	2分25秒 100円				
		小 型	2分10秒 60円	2分10秒 60円								
消 費 税		内 税(5%)	内 税(8%)	同 左	同 左	内 税(10%)	内 税(10%)					

表 沖縄本島地区における一般乗用旅客自動車運送事業（タクシー）の運賃の推移

資料：沖縄総合事務局 R6 運輸要覧

(D) 稼働状況

宜野湾市が属する沖縄本島地区の一般乗用旅客自動車運送事業は、新型コロナの影響により、実在車両数に対して実働車両数が大きく減り、稼働率は令和3年時点で49.6%となっている。令和5年度には56.8%まで回復しているが、新型コロナ以前の水準には戻っていない。



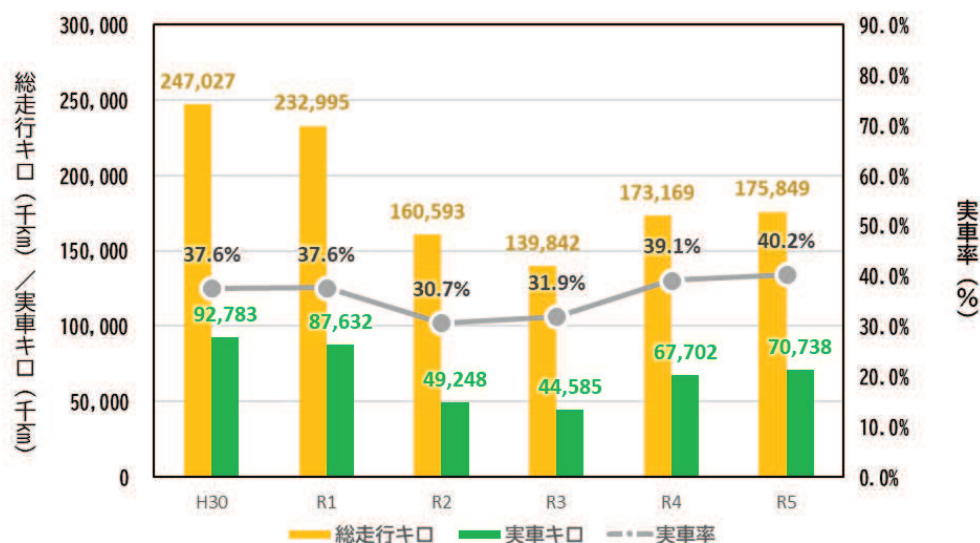
資料：沖縄総合事務局 R6 運輸要覧

図 沖縄本島地区におけるタクシーの稼働状況（実働率）

(E) 実車状況

宜野湾市が属する沖縄本島地区の一般乗用旅客自動車運送事業は、総走行キロに対する実車キロが令和1年時点で37.6%と回送しているキロ程の方が長い状況にある。

新型コロナの影響が大きかった令和2～3年は実車率30.7%とさらに落ち込んだが、令和4年から回復し、5年の実車率は40.2%で新型コロナ以前よりも高くなっている。



資料：沖縄総合事務局 R6 運輸要覧

図 沖縄本島地区におけるタクシーの稼働状況（実車率）

2-2-2 新たな交通サービスに対するニーズの把握

新たな交通サービスに対するニーズの把握として、2-2-1で収集したデータを基に、都市計画マスタープランにおける地域別構想の地区別に地域特性を分析した。

分析項目は以下のとおりである。

表 地域特性分析項目（新たな交通サービスに対するニーズの把握）

カテゴリー	項目	参照資料
1) 人口	総人口・高齢人口・高齢化率、人口・世帯数推移、高齢人口分布	住民基本台帳（R2.4）、R2 国勢調査
2) 移動状況	買物・通院の移動特性	R4 市民アンケート
	移動量、移動方向	携帯電話位置情報データ
	道路勾配状況	国土地理院地図
3) 施設立地状況	商業施設、医療施設の位置	市資料、国土数値情報（R2）
4) 渋滞状況	幹線道路の交通量、混雑度、旅行速度	R3 道路交通センサス
5) 道路幅員状況	市内の道路の幅員	H29 都市計画基礎調査
6) 路線バスの現状	運行本数	各社ホームページ
	バスの利用頻度、利用しない理由、路線バスに感じている不便さ	R4 市民アンケート、R6 自治会アンケート
	公共交通空白地域の面積、人口	国土数値情報、R2 国勢調査
7) タクシーの現状	タクシーの利用頻度、改善要望、タクシーに感じている不便さ	R4 市民アンケート、R6 自治会アンケート
8) 外出時の困りごと	買物、通院時の移動に関する困りごと	R4 市民アンケート
9) 新たな交通サービスへの意向	65 歳以上の非免許保有者数	県警資料、R2 国勢調査
	新たな交通サービスに望む機能	R6 自治会アンケート
10) まちづくり	都市計画マスタープラン地域別構想の交通に関連する記載	宜野湾市都市計画マスタープラン

地区別に分析した結果を次ページより示す。

なお、タクシー事業者ヒアリングの詳細は2-6-1に、自治会アンケートの詳細は2-6-2に収録している。

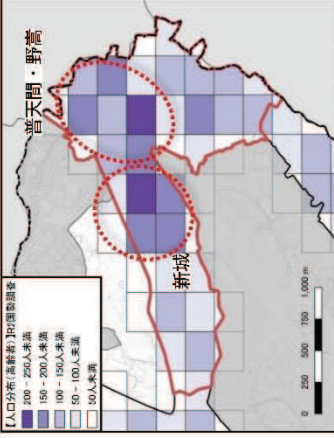
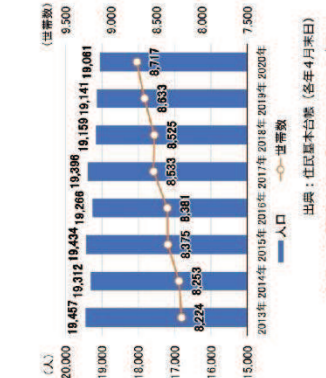
1) 北地区

地区別 地域特性分析《北地区》（喜友名区、新城区、普天間1～3区、野嵩1～3区）

基礎データ

地区別人口・世帯数の推移

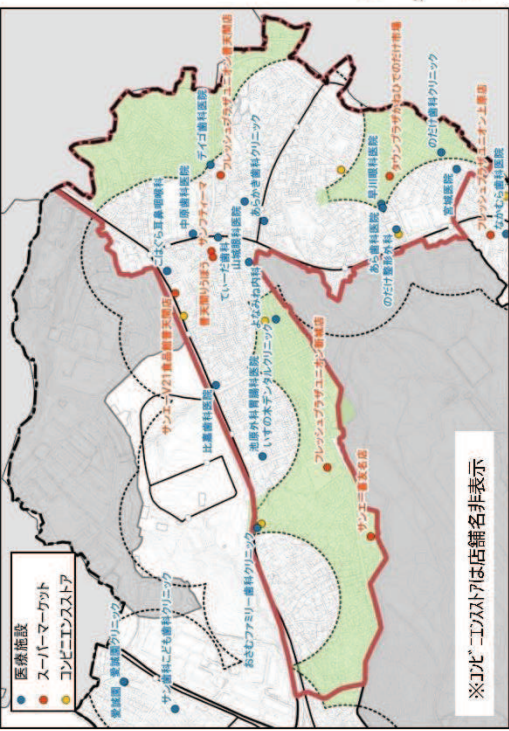
人口
19,061人
出典：住民基本台帳 (2020年4月末時点)
高齢人口
3,934人
高齢化率
21.4%
出典：R2国勢調査



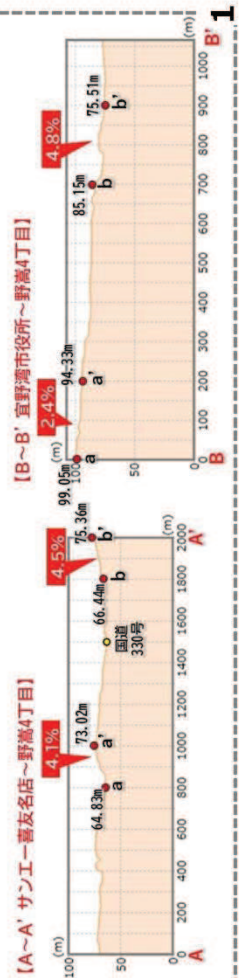
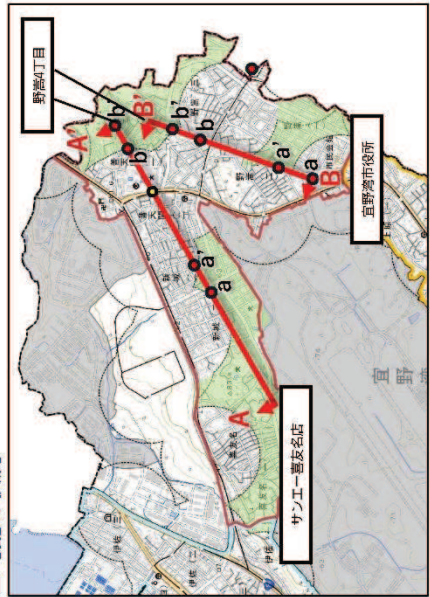
- 北地区の2020年4月末の人口は19,061人である。人口は、緩やかな減少傾向で推移している。
- 高齢人口は3,934人である。高齢化率は21.4%で、超高齢化社会の基準とされている21.0%を超えている。
- 高齢者は、普天間・野嵩・新城に多く分布している。
- 商業施設は12施設あり、スーパーもコンビニも複数ある。医療施設も複数の診療科がある。面的に立地しており充足している。
- 地区内は野嵩や新城付近の高低差が大きく坂道がある。

施設立地状況（商業施設・医療施設）

商業施設：12施設（うちコンビニストア7 5施設）
医療施設：16施設



勾配の状況



基礎データ

- ・買物は90%以上が地区内で済ませている。通院は地区内の他に西地区や東地区にも移動先がある。
- ・買物時も、通院時もほぼら自家用車を利用して、公共交通の利用は少ない。
- ・月に数回以上、路線バスを利用している人は13.5%、タクシーを利用している人は16.1%である。
- ・平日、土曜、日祝ともに、概ね地区内で移動が完結している。
- ・路線バスは、国道330号に平日312本/日、県道宜野湾北中城線に平日205本/日が運行している。

■買物、通院の外出方向

	北地区	西地区	南地区	国際学園 都市地区	東地区	計
買物先 (n=164)	93%	4%	0%	0%	4%	100%
通院先 (n=149)	25%	31%	7%	15%	22%	100%

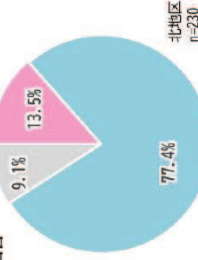
資料：R4市民アンケート

■公共交通の利用状況

※利用頻度を「週5日以上」「週に3～4日程度」「週に1～2日程度」「月に数回程度」と回答した人を「利用している」として集計

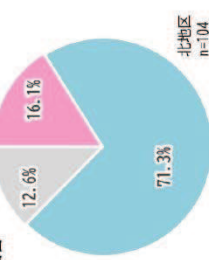
<路線バス>

- ・利用している
- ・利用していない
- ・無回答



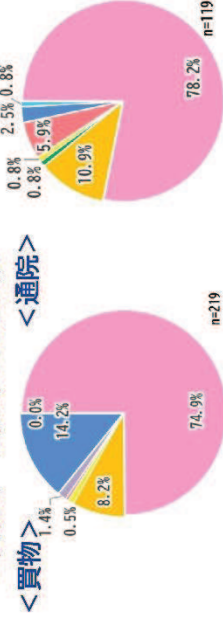
<タクシー>

- ・利用している
- ・利用していない
- ・無回答



資料：R4市民アンケート

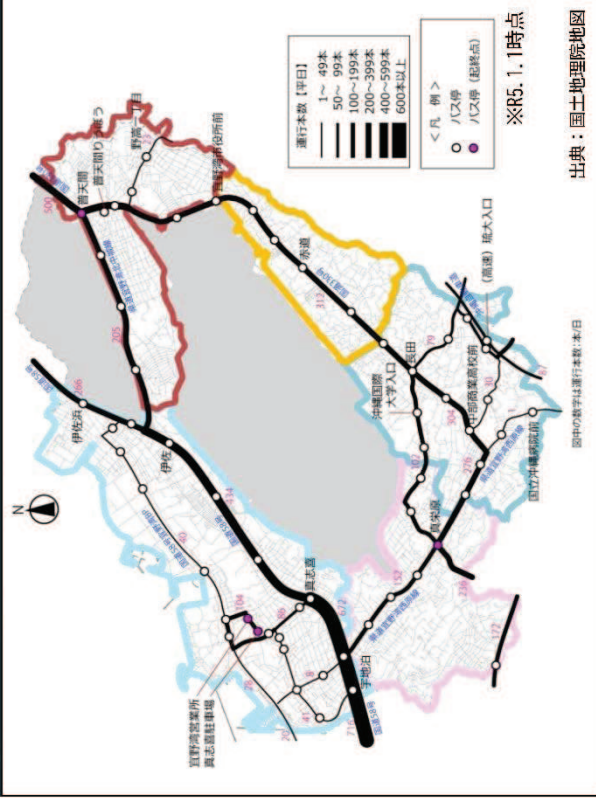
■買物時・通院時の交通手段



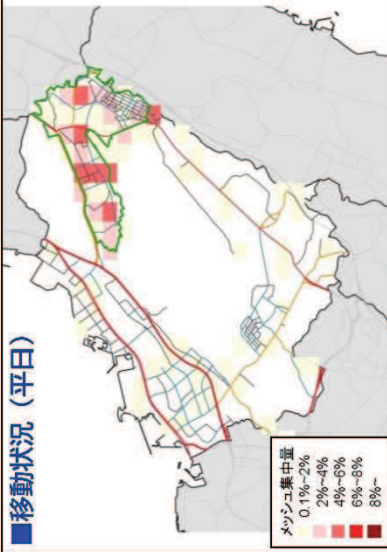
- ・車 (自分運転)
- ・車 (家族等の送迎)
- ・車 (団体等の送迎)
- ・路線バス
- ・コミュニティバス等
- ・モノレール
- ・タクシー
- ・バイク・原付
- ・徒歩・自転車
- ・無回答
- ・その他

資料：R4市民アンケート

■路線バスの運行状況 (平日)



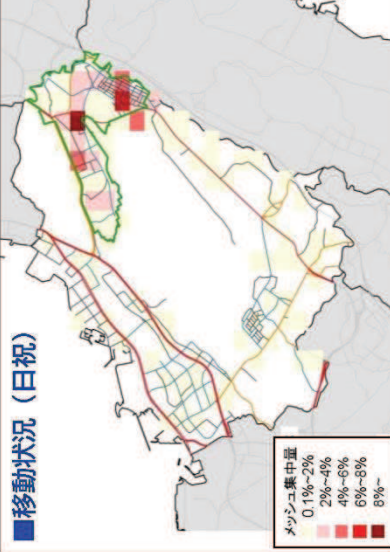
■移動状況 (平日)



■移動状況 (土曜)



■移動状況 (日祝)

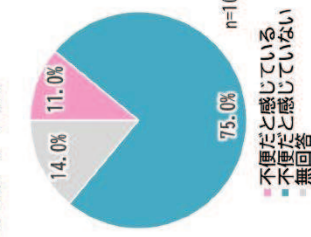


出典：宜野湾市都市交通実態調査業務委託

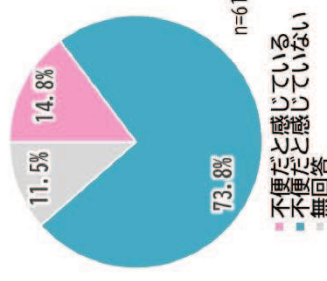
- ・高齢者の移動の困りごとをみると、買物は11%が不便を感じており、「荷物を運ぶのがつらい」「家族等を送迎を頼みづらい」の回答が多い。通院は14.8%が不便を感じており、「家族等に送迎を頼みづらい」「バスの待ち時間がつらい」の回答が多い。
- ・公共交通空白地域の面積は0.87km²、公共交通空白地域に居住する人口は5,958人である。路線バスを利用しない理由は、市民アンケート・自治会アンケートともに「バス停が遠い」が多く挙げられている。タクシーについては、電話をしてもつかまらない、運賃が高いといった意見が多くみられる。

移動の困りごと

■買物の不便



■通院の不便



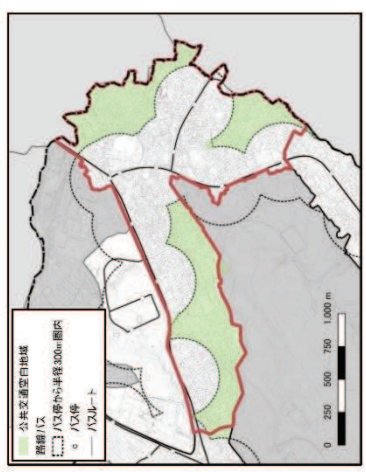
※対象者：「不便だと感じている」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

※対象者：「不便だと感じている」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

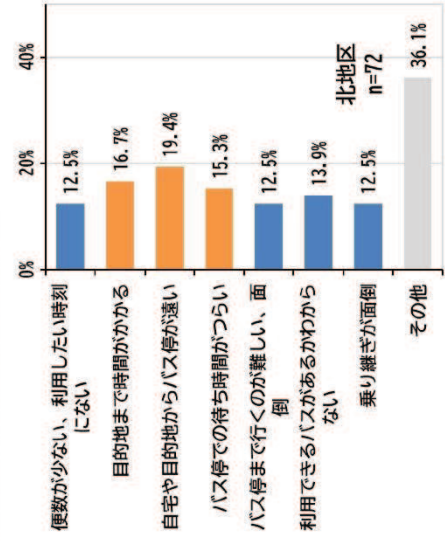
現状の公共交通への困りごと

■公共交通空白地域の状況

公共交通空白地域の面積	公共交通空白地域に居住する人口
0.87km ²	5,958人



■路線バスを利用しない理由



※対象者：路線バスを「利用していない」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

■既存公共交通に感じている不便なこと (自治会アンケート結果)

<路線バスに感じている不便さ>

- ・バス停まで遠い。10～15分以上かかる。(多数)
- ・時間通りにこなくて、又、それを逃したら30分以上待ったりする。
- ・バス停で止まってほしい。乗客が来ないか確認してほしい。オキカの購入方法を高齢者の乗客に知らせしてほしい。
- ・市内1周線のバスがあると良い。
- ・近くにバス停がない。

<タクシーに感じている不便さ>

- ・朝タクシーが少ない上、無線でもつかまらず大変な思いをした。
- ・夜中、緊急で使いたくなくても近くにいないということで断られた。
- ・病院に行くのにつかまらない。
- ・無線がつながりにくい。流しのタクシーもない。
- ・タクシー会社に電話してもつながらない。タクシー代が高い。
- ・タクシーに電話してもつながらない。運賃が高い。

- ・ 公共交通空白地域に居住する65歳以上で運転免許を保有していない人は436人と試算され、5地区で2番目に多い。
- ・ 新たな交通サービスに望む機能は、自宅近くまで来てくれる、市内を1周する、電話予約ができるなど、多様な意見がみられた。
- ・ 宜野湾市都市計画マスタープランの地域別構想において、新たな交通サービスの導入を検討することが記載されている。

新たな交通サービスへのニーズ

公共交通空白地域に居住する65歳以上で
運転免許を保有していない人（試算）

436人

試算の方法：人口（65歳以上）×非免許保有率（33.7%）

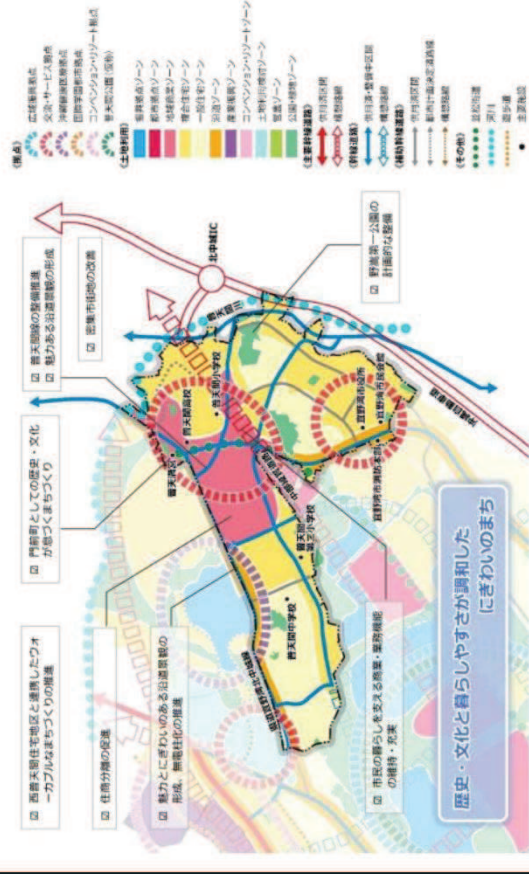
※人口はR2国勢調査の250m人口メッシュより面積按分で算出
※免許保有率はR2, 7時点(出典：県警資料、R2国勢調査)

■新たな交通サービスに望む機能 （自治会アンケート結果）

- ・ 自宅近くまで来てくれる。
- ・ 電話予約ができる。
- ・ 安く利用できる。
- ・ 各公施設間のネットワーク（つながり）がスムーズで利用し易い。
- ・ 目的がなくとも乗って楽しめるルートがある（宜野湾めぐりができる）。
- ・ 高速でなくとも路線バスでバス停なしにどこからでも乗れるしどこでも降りられる市内のルートがあるとよい。
- ・ 中城みらいコミュニティバスで市内一周を巡回する方法を考えてほしい。
- ・ この地域は、交通的（バス）不便さを感じることはないの答え多数あり。
- ・ グリantro、コミュニティバス、徳洲会マイクロバス、デマンド交通、市内線区内をまわるサービス

都市計画マスタープラン（地域別構想）

■北地区 都市づくり方針図 ※中部縦貫道路、宜野湾横断道路等の建設後は、現段階で想定される概ねのルートであり、確定したわけではない。



▼交通に関連する記載（■新たな交通サービスに関する記述）

《交通環境の改善》

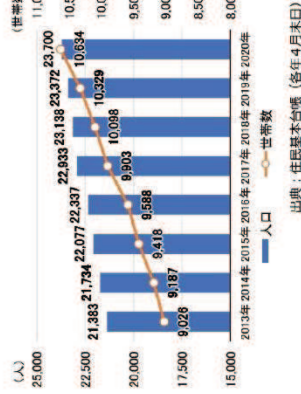
- 本地区においては、生活道路に通過車両が流入するなど、交通安全上の課題がみられることから、関係機関との協議・連携を図りながら必要な安全対策を講じます。
- 誰もが円滑に移動することができるよう、高齢者や障がい者等の移動を支える交通システムの導入可能性及び交通環境の改善について検討するとともに、中部縦貫道路の整備など、普天間飛行場の跡地利用に伴う新たな交通基盤を活かし、利便性の高い公共交通網を構築します。
- 回遊性向上や観光支援、慢性的な交通渋滞の改善に向けて、シェアサイクルの推進や自転車レーンの整備検討など、自転車の利用促進に向けた環境改善に取り組みます。

2) 西地区

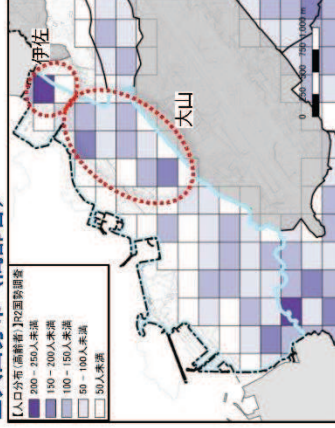
地区別 地域特性分析《西地区》（宇地泊区、真志喜区、大山区、伊佐区）

基礎データ

人口
23,700人
出典：住民基本台帳 (2020年4月末時点)
高齢人口
3,940人
高齢化率
16.8%



人口分布（高齢者）



- 西地区の2020年4月末の人口は23,700人である。人口は増加傾向で推移している。
- 高齢人口は3,940人、高齢化率は16.8%となっている。
- 高齢者は、伊佐・大山区に比較的多く分布している。
- 商業施設は19施設あり、スーパーもコンビニも多く存在している。医療施設も複数の診療科がある。
- 面的に立地しており充足している。
- 地区内は真志喜付近の高低差が大きく坂道がある。

出典：R2国勢調査

出典：宜野湾市都市計画マスタープラン

資料：R2国勢調査

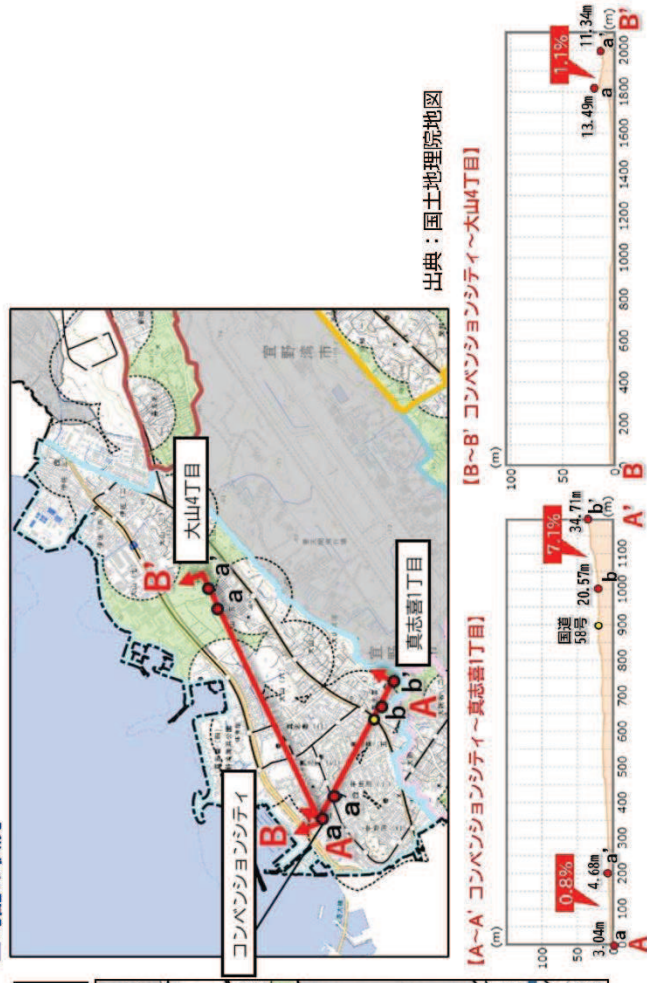
施設立地状況（商業施設・医療施設）

商業施設：19施設（うちコンビニ11施設）
医療施設：30施設



出典：市提供資料・国土数値情報「医療機関データ（R2年度版）」

勾配の状況



基礎データ

- ・ 買物、通院ともに95%以上が地区内で済ませている。買物時も、通院時ももっぱら自家用車を利用していて、公共交通の利用は少ない。
- ・ 月に数回以上、路線バスを利用している人は14.6%、タクシーを利用している人は13.6%である。
- ・ 平日、土曜、日祝ともに、概ね地区内で移動が完結している。
- ・ 路線バスは、国道58号に平日434本/日、国道58号宜野湾BPIに平日40本/日が運行している。

■買物、通院の外出方向

	北地区	西地区	南地区	国際学園 都市地区	東地区	計
買物先 (n=218)	3%	96%	0%	0%	0%	100%
通院先 (n=15)	1%	95%	4%	0%	0%	100%

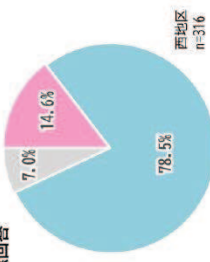
資料：R4市民アンケート

■公共交通の利用状況

※利用頻度を「週5日以上」「週に3～4日程度」「週に1～2日程度」「月に数回程度」と回答した人を「利用している」として集計

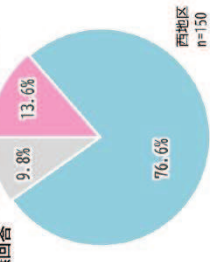
<路線バス>

- ・ 利用している
- ・ 利用していない
- ・ 無回答



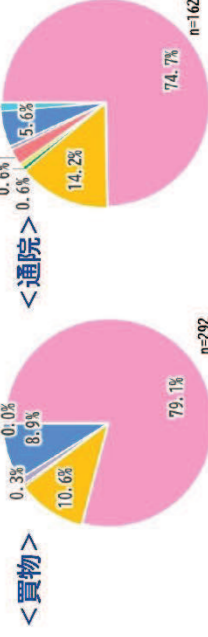
<タクシー>

- ・ 利用している
- ・ 利用していない
- ・ 無回答



資料：R4市民アンケート

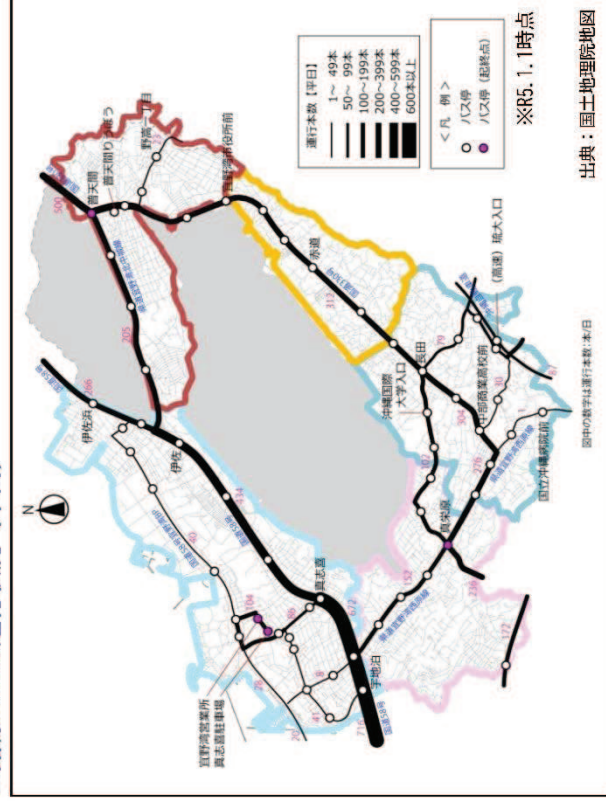
■買物時・通院時の交通手段



- ・ 車 (自分で運転)
- ・ 車 (家族等の送迎)
- ・ 車 (団体の送迎)
- ・ 路線バス
- ・ コミュニティバス等
- ・ モノレール
- ・ タクシー
- ・ バイク・原付
- ・ 徒歩・自転車
- ・ 無回答
- ・ その他

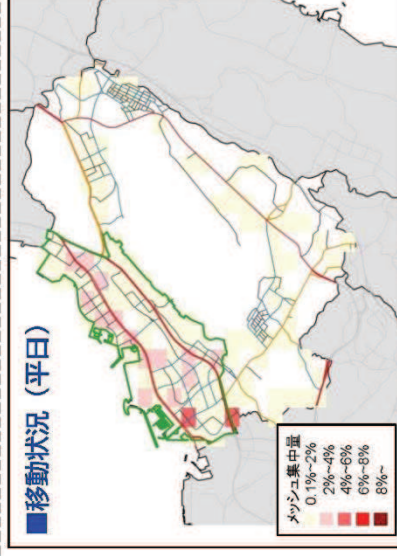
資料：R4市民アンケート

■路線バスの運行状況 (平日)

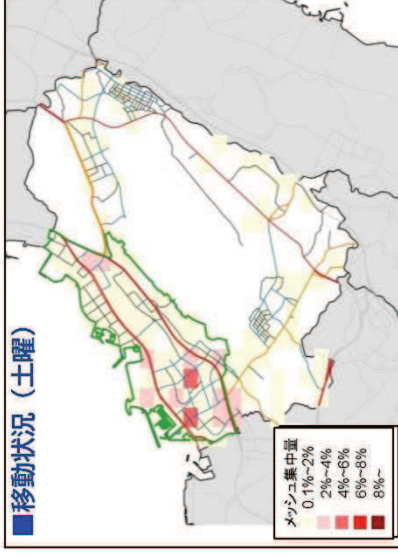


出典：国土理院地図

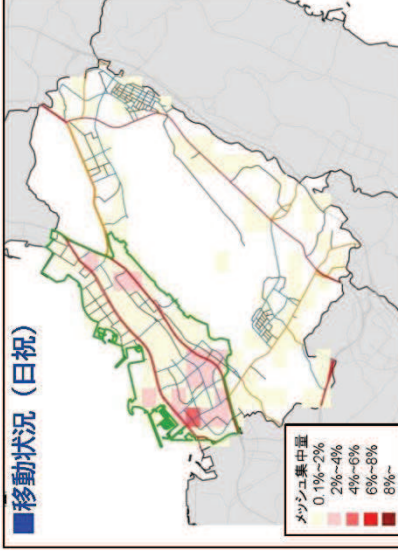
■移動状況 (平日)



■移動状況 (土曜)



■移動状況 (日祝)

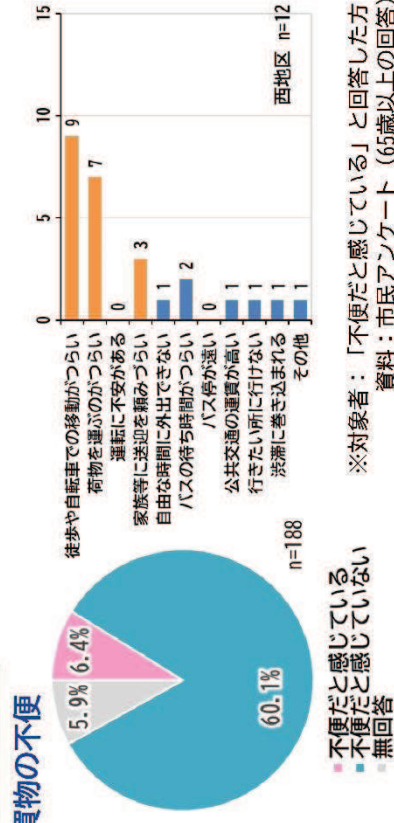


出典：宜野湾市都市交通実態調査業務委託

- ・高齢者の移動の困りごとをみると、買物は6.4%が不便を感じており、「徒歩や自転車での移動がづらい」「荷物を運ぶのがづらい」の回答が多い。通院は15.2%が不便を感じており、「徒歩や自転車での移動がづらい」「家族等に送迎を頼みづらい」の回答が多い。
- ・公共交通空白地域の面積は0.66km²、公共交通空白地域に居住する人口は1,228人である。路線バスを利用しない理由は、「便数が少ない」「目的地まで時間がかかる」の意見が多い。路線バス、タクシードともに、自治会アンケートでは「利用していない」の意見も多くみられた。

移動の困りごと

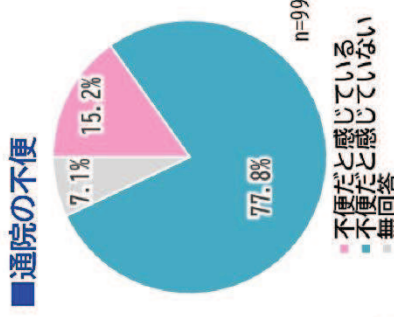
■買物の不便



不便だと感じている
不便だと感じていない

※対象者：「不便だと感じている」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

■通院の不便



不便だと感じていない
不便だと感じていない
不便だと感じていない

※対象者：「不便だと感じている」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

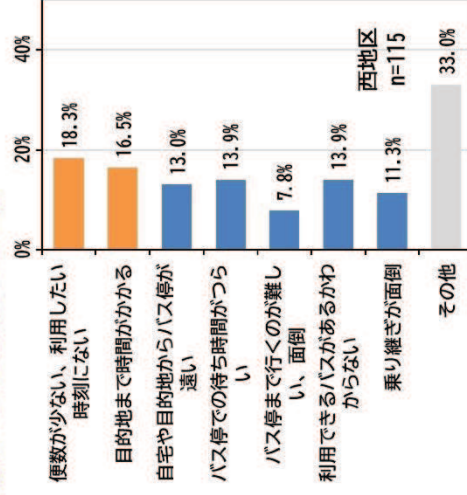
現状の公共交通への困りごと

■公共交通空白地域の状況

公共交通空白地域 の面積	0.66km ²
公共交通空白地域 に居住する人口	1,228人



■路線バスを利用しない理由



※対象者：路線バスを「利用していない」と回答した方
資料：市民アンケート（65歳以上の回答）

■既存公共交通に感じている不便なこと
(自治会アンケート結果)

＜路線バスに感じている不便＞

- 利用していない (多数)
- 自家用車を利用している (多数)
- タイミングがあれば利用している
- 特に不便はない

<タクシーに感じている不便>

- ・ 利用していない (多数)
- ・ 運賃が高い (複数)
- ・ 自家用車を利用している (複数)
- ・ 待ち時間が長い
- ・ 利用したいがタクシーが少
ない
- ・ タイミングがあえば利
用している
- ・ サウナの帰りに利用
- ・ 手荷物がある時、買物
の帰りに利用

- ・ 公共交通空白地域に居住する65歳以上で運転免許を保有していない人は、90人と試算される。
- ・ 新たな交通サービスに望む機能は、自宅近くまで来てくれる、電話予約ができる、コミュニティバスなど、多様な意見がみられた。
- ・ 宜野湾市都市計画マスタープランの地域別構想における交通に関連する記載は、交通渋滞緩和や観光客の回遊性向上に資するものを中心となっている。

新たな交通サービスへのニーズ

公共交通空白地域に居住する65歳以上で
運転免許を保有していない人（試算）

90人

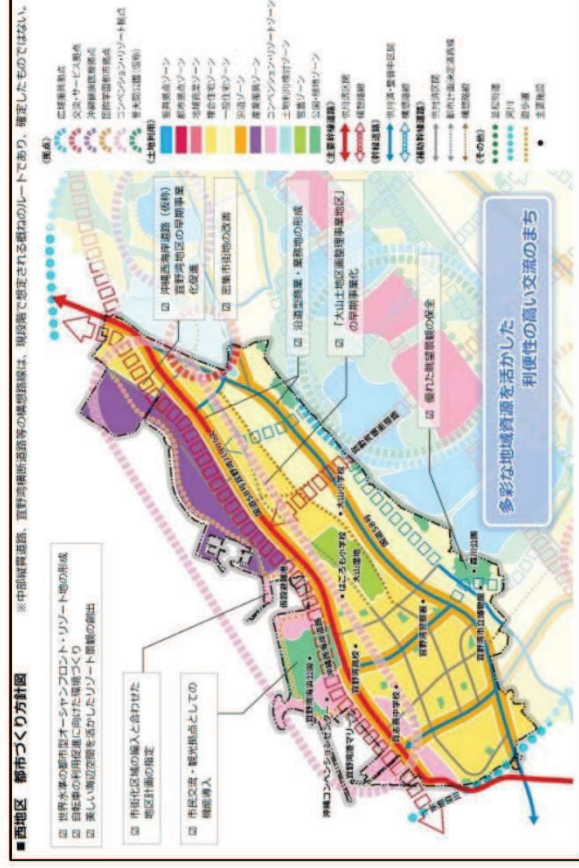
試算の方法：人口（65歳以上）×非免許保有率（33.7%）

※人口はR2国勢調査の250m人口メッシュより面積按分で算出
※免許保有率はR2.7時点（出典：県警資料、R2国勢調査）

■新たな交通サービスに望む機能 （自治会アンケート結果）

- ・ 無料にしてほしい
- ・ 自宅近くまで来てくれて、スーパーや病院等に連れていってくれる
- ・ コミュニティバス
- ・ 一律の料金
- ・ 小中学生用
- ・ 電話予約
- ・ 自宅近くまで来てくれるサービス、待ち時間が20分以内
- ・ 定期コミュニティバス
- ・ 将来的には「自宅近くまで来てくれるサービス」「待ち時間が20分以内」「電話予約ができる」といった機能があるといいが、待ち時間は早い方がいい

都市計画マスタープラン（地域別構想）



▼交通に関連する記載

《利便性と魅力の向上に資する環境整備》

- 地域住民や観光客の利便性の向上に寄与する商業・業務地の形成に向けて、国道 58 号や国道 58 号宜野湾バイパス沿道における沿道型商業・業務施設の誘導を図ります。
- 宜野湾線道路は、大山土地地区画整理事業や普天間飛行場跡地利用との連携を図りながら、西側区間におけるルートの検討と円滑な整備を促進します。
- 幹線道路の交通渋滞の緩和や、西海岸エリアと周辺地域とのアクセス向上に向けて、都市計画道路の計画的な整備や延伸等について検討します。特に、中部縦貫道路や国道 58 号を補完する道路として、大謝名真志喜線の延伸について検討します。
- 都市計画の変更により土地地区画整理事業地区外となった伊佐地区では、道路事業による景観整備を推進しながら、生活環境の改善を図ります。
- 北谷町及び浦添市も含めたコンベンション・リゾート拠点一帯の回遊性を高めるため、プロムナードの整備やシェアサイクルの推進など、自転車の利用促進に向けた環境づくりに取り組みます。
- 中南部地域における広域道路網の形成や西海岸エリアの渋滞緩和を図るため、「沖縄西海岸道路（仮称）宜野湾地区」の早期事業化を促進します。事業化にあたっては、関係機関との連携を図り、インターチェンジの設置など本地区へのアクセス向上にも繋がる整備のあり方を検討します。
- 《仮称》真栄原真志喜線のうち、国道 58 号と大謝名真志喜線を繋ぐ区間については、早期事業化を目指します。
- 国道 58 号宜野湾バイパスは、関係機関との連携により渋滞対策を促進します。また、大謝名交差点や伊佐交差点周辺の渋滞対策についても検討します。

交通渋滞緩和や観光客の回遊性向上に資するものを中心に記載されている。